

「富良野市の環境と地球温暖化」に関する意識調査結果

1 調査の趣旨

「第三次富良野市環境基本計画」、「富良野市地球温暖化対策実行計画」の策定にあたり、市民のみなさまの意識や実態を把握するとともに、ご意見やご要望をお聴きして計画策定の基礎資料とするため、市民意識調査を実施することといたしました。

2 調査の概要

	市民意識調査	事業者意識調査	中学生意識調査
調査対象	●富良野市に居住する 18 歳以上の市民から無作為に 1,000 名を抽出	●富良野市に所在する事業所から無作為に 100 事業所を抽出	●富良野市の中学校に通う中学二年生が対象
回収率	●36.3% (363 人)	●55.0% (55 事業者)	●42.5% (71 人)
調査方法	●郵送による配布・回収		
調査項目	●回答者属性 ●10 年前と比べたまわりの環境 ●10 年前と比べた環境問題への意識・行動 ●市の環境に対する満足度 ●実践している環境配慮行動 ●知っている・参加したことのある環境活動 ●どのような環境情報を知りたいか ●環境情報の発信方法 ●いつ、北海道に温暖化の影響が現れると思うか ●どのような温暖化の影響が現れているか ●温暖化緩和のために市で取り組むべきこと ●温暖化適応のために市で取り組むべきこと ●自由意見	●回答事業者属性 ●実践している環境配慮の取組 ●過去 3 年で環境に関する苦情・意見があったか ●環境に関する苦情・意見の内容 ●今後環境保全活動に参加するならどのようなものがよいか ●事業への温暖化の影響 ●温暖化による影響の内容 ●温暖化を緩和するための事業所としての考え ●温暖化適応のために市で取り組むべきこと ●再エネ・省エネ設備の利用状況と今後の意向 ●温暖化対策実施にあたっての課題 ●自由意見	●実践している環境配慮行動 ●市の環境に対する満足度 ●知っている・参加したことのある環境活動 ●学校の授業等で環境について知りたいこと ●どのような環境活動なら参加したいか ●環境情報の入手先 ●いつ、北海道に温暖化の影響が現れると思うか ●温暖化緩和のために市で取り組むべきこと ●所属中学校 ●自由意見
調査期間	●令和 2 年 9 月 5 日～9 月 18 日		

※R2/10/1 までに受け取ったアンケートを対象としています。

【調査結果の見方】

○比率は百分率で、小数点第 2 位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が 100 %にならないことがあります。

○回答者数を「n=●●」で示しています。

○無回答は集計から除外しているため、回収数と設問ごとの回答数は異なる場合があります。

○エラー回答については、無効回答として扱っています。ただし、上限のある複数選択の設問で、指定した数以上の回答を選択していた場合は、全ての内容を反映しています。

3 市民・中学生意識調査結果

3.1 結果概要

- 「10年前と比べたまわりの環境」は、約半数が「かわらない」としているものの、「良くなっている」が多い傾向でした。また、「年齢が高い」ほど「良くなっている」が多い傾向でした。
- 「10年前と比べた環境問題に対する意識・行動」は、「前よりも環境によいことを行っている」市民が多い傾向ですが、「環境を守りたいが行動に結びつかない」、「環境に気を配れない」市民も一定数いました。
- 「環境の各項目の評価」についてCS分析を行った結果、改善度が高い内容は下記のようにになりました。
 - 「脱炭素社会」に関するもの（省エネ、気候変動対策、再エネ）
 - 「市民活動・協働社会」に関するもの（活動のしやすさ、情報の入手しやすさ、学習機会）
 - 農地や森林の保全、環境資源の活用によるまちの活性化、街並の景観の美しさ※なお、中学生は市民とは違う傾向にあり、市民では改善度の低い「ごみの不法投棄の少なさ」、「有害鳥獣への対策」、「地盤沈下への対策」が高い傾向でした。
- 「実践している環境配慮行動」は、ポイ捨てをしないや節電・節水などの「省エネ行動」の実践が多い傾向でした。一方、再エネ導入や省エネ機器（給湯器など）の導入など、費用や時間がかかるものの実践は少なく、「取組む予定はない」が多い傾向でした。実践が少ない項目でも一定数「これから行いたい」が見られることから、実践に移してもらえる支援・対策が重要になると考えられます。
- 「市や国で行っている環境活動の参加・使用状況」は、「ふらのフリーマーケット」、「リサイクルマーケット」の参加率・認知度が高く、それ以外は低い傾向でした。なお、中学生では、「富良野自然塾などの植林活動」の参加率・認知度が高く、それ以外は低い傾向でした。
- 「環境に関する情報で知りたいこと」は、「地球温暖化問題と対策」や、「ごみやリサイクルの問題」、「暮らしの中でできる環境保全の工夫や行動」などが多い傾向でした。なお、中学生では、「絶滅危惧の動植物や野生動物と人間の関係」と「世界・国の環境問題や取組み」が高い傾向でした。
- 「情報発信や普及啓発の方法」は、「広報・パンフレット」や「町内会などを通じた各家庭への告知」など、「紙媒体を利用したもの」が多い傾向でした。しかし、年齢によって傾向は異なっており、「年齢が低い」ほど「インターネットやメール」が多く、「年齢が高い」ほど「町内会などを通じた各家庭への告知」が多い傾向でした。
- 「環境情報の入手先は」は、テレビ・ラジオ・新聞などの「既存メディア」と「学校の授業」が多い傾向でした。※中学生のみ
- 「参加してみたい活動」は、動植物の観察や植林など「自然と触れ合う」活動が多い傾向でした。その中で「特にやってみたい活動」は、「動植物の観察」が特に多い傾向でした。そのほか、「参加してみたい活動」では多くなかった「地球温暖化やエネルギー対策」が、ほかと比べて多い傾向でした。※中学生のみ
- 「地球温暖化の影響の発現がどれくらい先か」は、市民・中学生のほとんどが「既に現れている」と思っています。
- 「地球温暖化について、どのような影響が現れているか」は、自然災害や降雪の減少などの「異常気象」に関するものが特に多く、そのほかでは「水産物の品質や漁獲物の変化」が多い傾向でした。
- 「温暖化の影響緩和のため市で取り組むべきこと」は、市民・中学生ともに「ごみの減量・リサイクル」や「省エネ・再エネ設備の導入支援」が多い傾向でした。加えて、中学生では、「二酸化炭素吸収源としての森林の維持管理」が高い傾向でした。また、「小中学校での環境教育」は多い傾向でしたが、市民への普及啓発や環境教育、事業者の環境配慮行動への評価など、「社会人や企業への環境教育・普及啓発」に関するものは少ない傾向でした。
- 「地球温暖化に起因する気候変動への適応として市に望むこと」は、「異常気象による災害への対策」や「熱中症や感染症への対策」など、「日常生活に影響を及ぼす」ものが多い傾向でした。

3.2 回答者属性

問1 性別について。(1つに○)

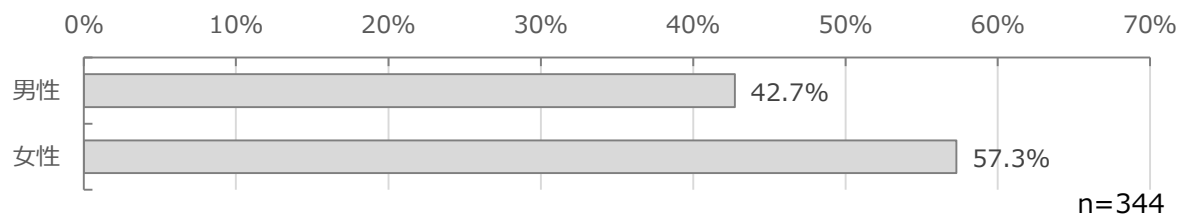


図1 【市民】性別

問2 年齢について。(1つに○)

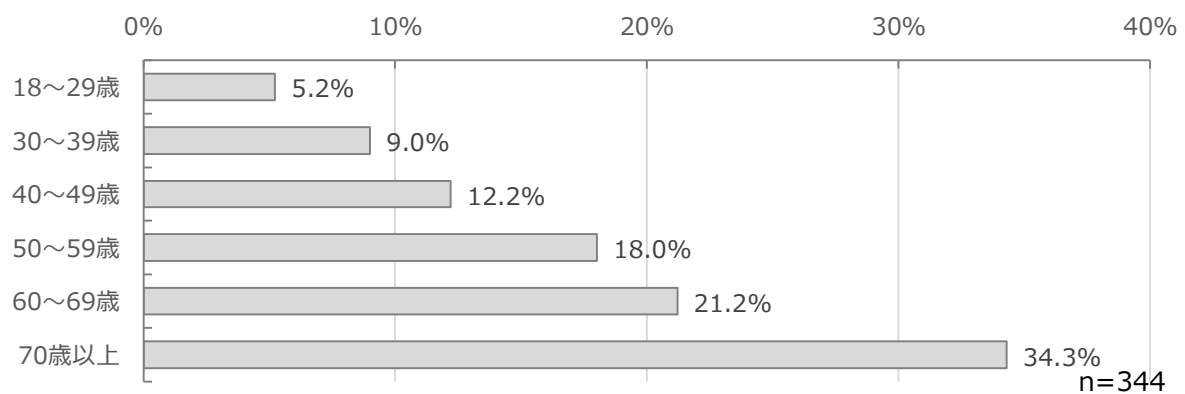


図2 【市民】年齢

問3 世帯人数について。(1つに○)

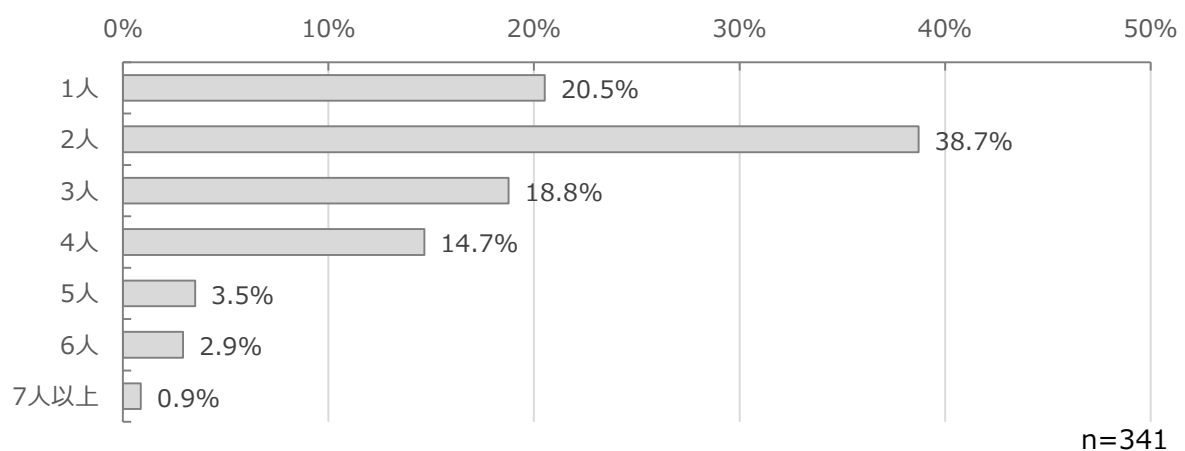


図3 【市民】世帯人数

問 4 富良野市内での居住年数について。（1つに○）

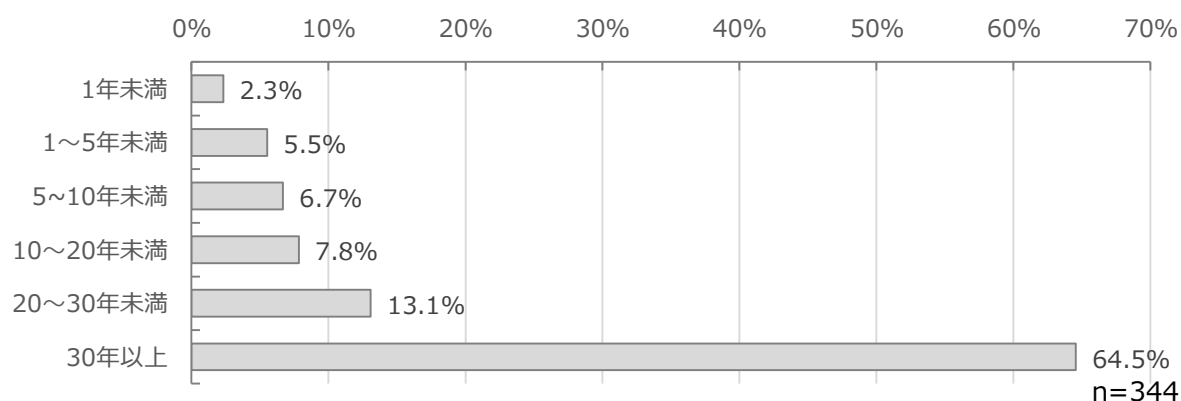


図 4 【市民】居住年数

問 5 お住まいの地区について。（1つに○）

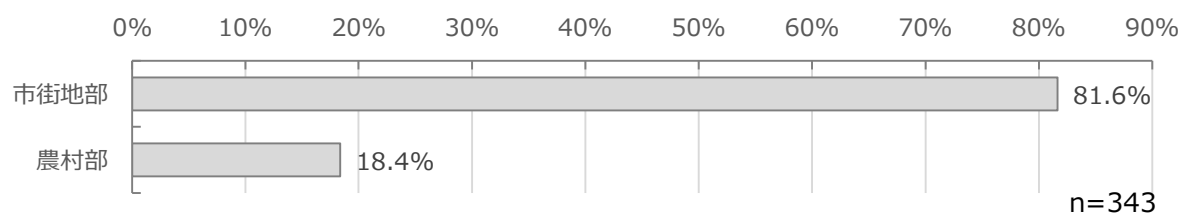
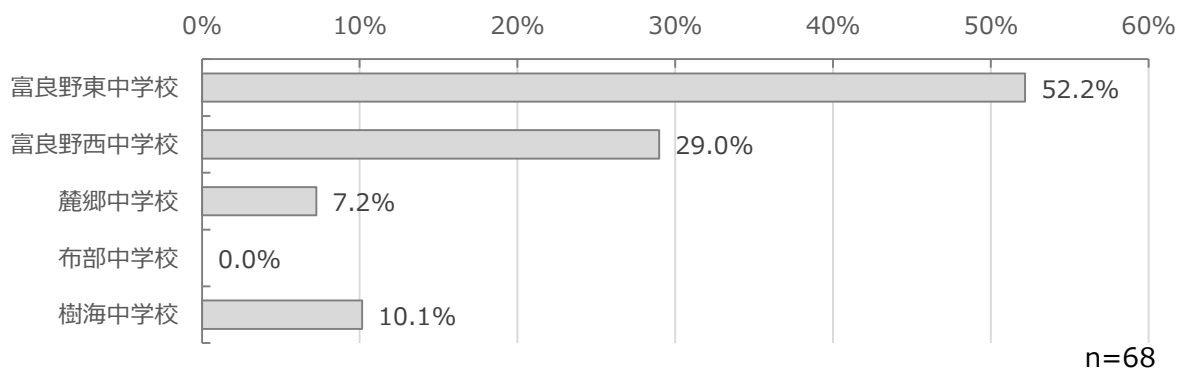


図 5 【市民】居住地区

※【中学生のみ】あなたの通っている学校を教えてください。（1つに○）



※布部中学校には中学2年生が在籍していなかったため、0%となっています。

図 6 【中学生】通学している中学校

3.3 「富良野市の環境」及び「地球温暖化」に関する内容について

問 6 あなたのまわりの環境について、10 年前と比べてどのように変わったと思いますか。（1 つに〇）

「10 年前と比べたまわりの環境」は、約半数が「かわらない」としているものの、「良くなっている（「非常に良くなった」+「良くなった」）」としている人が多く、35.6%でした。

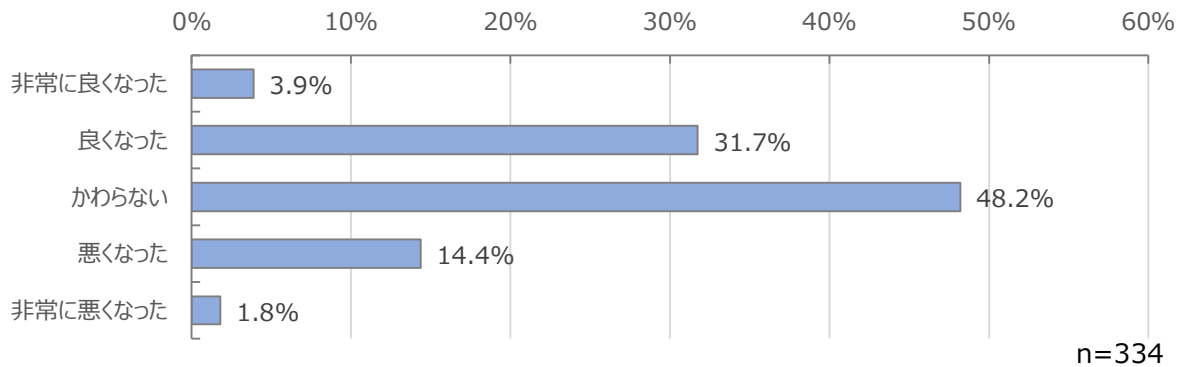


図 7 【市民】10 年前と比べたまわりの環境

また、「10 年前と比べたまわりの環境」は、「40 代を除き、年齢が高い」ほど、および「居住年数が長い」ほど、「良くなっている」としている人が多い傾向でした。

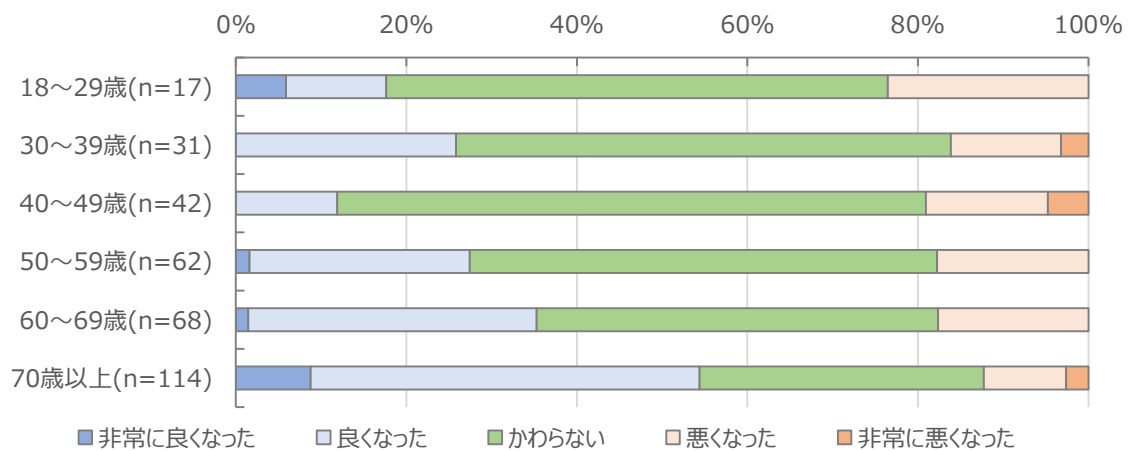


図 8 【市民】10 年前と比べたまわりの環境【年齢別クロス】

問 7 10 年前と比べると、あなたの環境問題に対する意識と行動はどのように変わりましたか。（1 つに○）

「10 年前と比べた環境問題に対する意識・行動」は、「環境を守ろうという意識がやや芽生え、以前よりも環境に良いことを行うようになった」が最も多く 41.5%、次いで「環境を守らなくてはと思うが、行動には結びついていない」が 28.7%でした。一方で、「環境にまで気を配ることができる状態にない」もわずかにおり、5.1%でした。

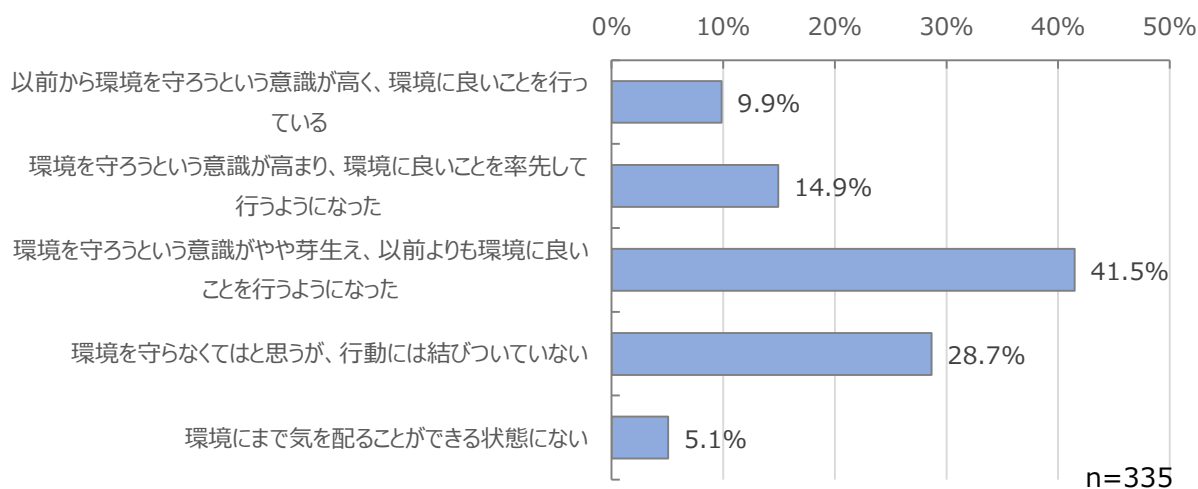


図 9 【市民】10 年前と比べた環境問題に対する意識・行動

問 8 富良野市の環境に対する評価についてお聞きします。

(1) 富良野市全般における環境の総合的な満足度として、どのように評価していますか。(1つに○)

「市の環境の総合的な満足度」は、約半数が「普通」としているものの、満足度（「満足」＋「やや満足」）が高く、30.7%でした。

なお、中学生は、市民と比べて満足度が高い傾向でした。

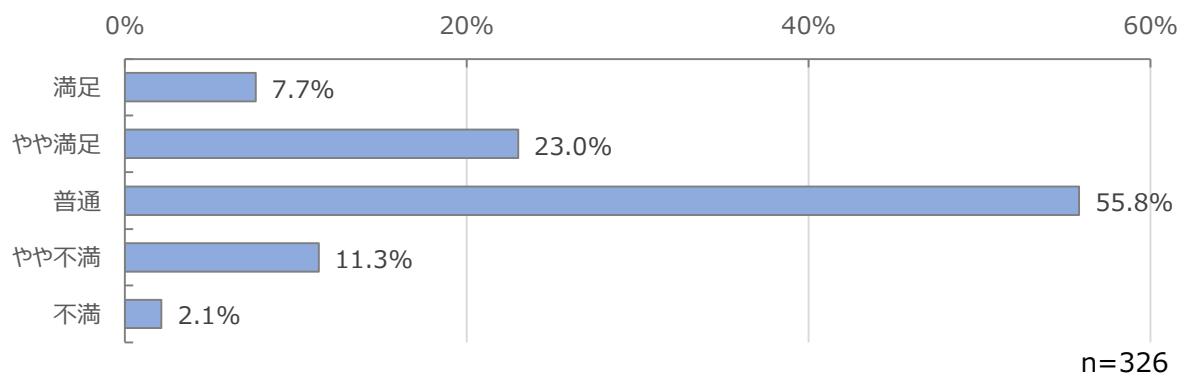


図 10 【市民】市の環境の総合的な満足度

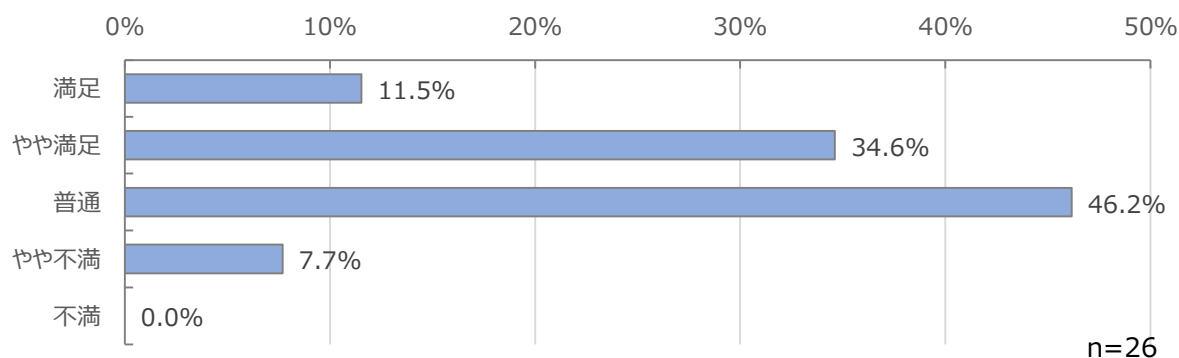


図 11 【中学生】市の環境の総合的な満足度

(2) 富良野市における環境に関する各項目に対して、どのように評価していますか。
(項目ごとに1つに○)

「環境の各項目の評価」を分かりやすく分析するため、CS分析※を行いました。

各項目の満足度、重要度は下図のように整理でき、重要度が高い一方で満足度が低い「重点改善項目」は、「省エネルギーの推進など地球温暖化防止のための取組」、「農地の保全」、「自然や文化等の環境資源の活用による、まちの活性化」、「市民による環境保全活動のしやすさ」、「森林の保全」でした。

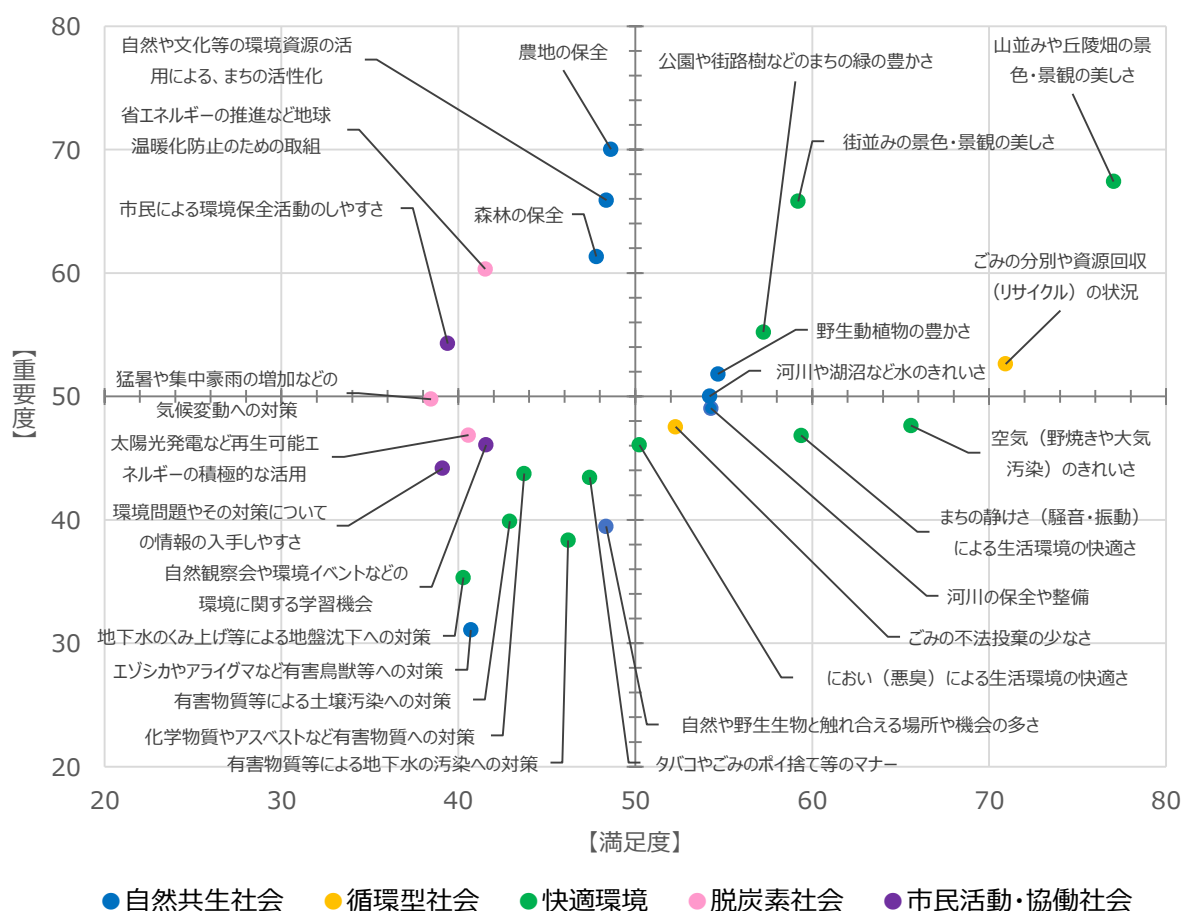


図 12 【市民】環境の各項目の満足度・重要度の分布図

※CS分析とは、あることがらに対して、関連する項目ごとの満足度と総合的な満足度を答えてもらい、その相関性から、改善すべき優先度が高い項目を分析する手法です。また、CS分析は結果が見やすいように偏差値を利用しているため、50を基準として、上回るほど満足度・重要度が高く、下回るほど満足度・重要度が低い結果となります。

なお、各項目を改善度の順位順に並べると、下表のような結果となりました。

富良野市の環境に対する評価		満足度	重要度	改善度	改善度順位
22	省エネルギーの推進など地球温暖化防止のための取組	41.5	60.3	12.5	1
3	農地の保全	48.6	70.0	10.9	2
4	自然や文化等の環境資源の活用による、まちの活性化	48.4	65.9	9.0	3
25	市民による環境保全活動のしやすさ	39.4	54.3	8.5	4
5	森林の保全	47.8	61.3	7.2	5
24	猛暑や集中豪雨の増加などの気候変動への対策	38.5	49.8	5.6	6
12	街並みの景色・景観の美しさ	59.2	65.8	3.0	7
23	太陽光発電など再生可能エネルギーの積極的な活用	40.6	46.9	2.9	8
27	環境問題やその対策についての情報の入手しやすさ	39.1	44.2	2.3	9
26	自然観察会や環境イベントなどの環境に関する学習機会	41.6	46.1	2.1	10
19	化学物質やアスベストなど有害物質への対策	43.7	43.7	0.0	11
13	公園や街路樹などのまちの緑の豊かさ	57.2	55.2	-0.9	12
7	野生動植物の豊かさ	54.7	51.8	-1.3	13
18	有害物質等による土壌汚染への対策	42.9	39.9	-1.4	14
14	タバコやごみのポイ捨て等のマナー	47.4	43.4	-1.9	15
2	河川や湖沼など水のきれいさ	54.2	50.0	-2.1	16
21	におい（悪臭）による生活環境の快適さ	50.2	46.1	-2.1	17
20	地下水のくみ上げ等による地盤沈下への対策	40.3	35.3	-2.3	18
1	河川の保全や整備	54.3	49.1	-2.8	19
10	ごみの不法投棄の少なさ	52.3	47.5	-3.3	20
17	有害物質等による地下水の汚染への対策	46.2	38.3	-3.7	21
8	自然や野生生物と触れ合える場所や機会の多さ	48.3	39.5	-4.3	22
11	山並みや丘陵畑の景色・景観の美しさ	77.0	67.4	-4.4	23
6	エゾシカやアライグマなど有害鳥獣等への対策	40.7	31.1	-4.4	24
16	まちの静けさ（騒音・振動）による生活環境の快適さ	59.4	46.8	-7.0	25
9	ごみの分別や資源回収（リサイクル）の状況	70.9	52.6	-8.9	26
15	空気（野焼きや大気汚染）のきれいさ	65.6	47.6	-9.4	27

●自然共生社会 ●循環型社会 ●快適環境 ●脱炭素社会 ●市民活動・協働社会

図 13 【市民】環境の各項目の満足度・重要度・改善度

中学生の回答についても、「環境の各項目の評価」を分かりやすく分析するため、CS分析※を行いました。

各項目の満足度、重要度は下図のように整理でき、重要度が高い一方で満足度が低い「重点改善項目」は、「ごみの不法投棄の少なさ」、「エゾシカやアライグマなど有害鳥獣等への対策」、「地下水のくみ上げ等による地盤沈下への対策」、「環境問題やその対策についての情報の入手しやすさ」でした。

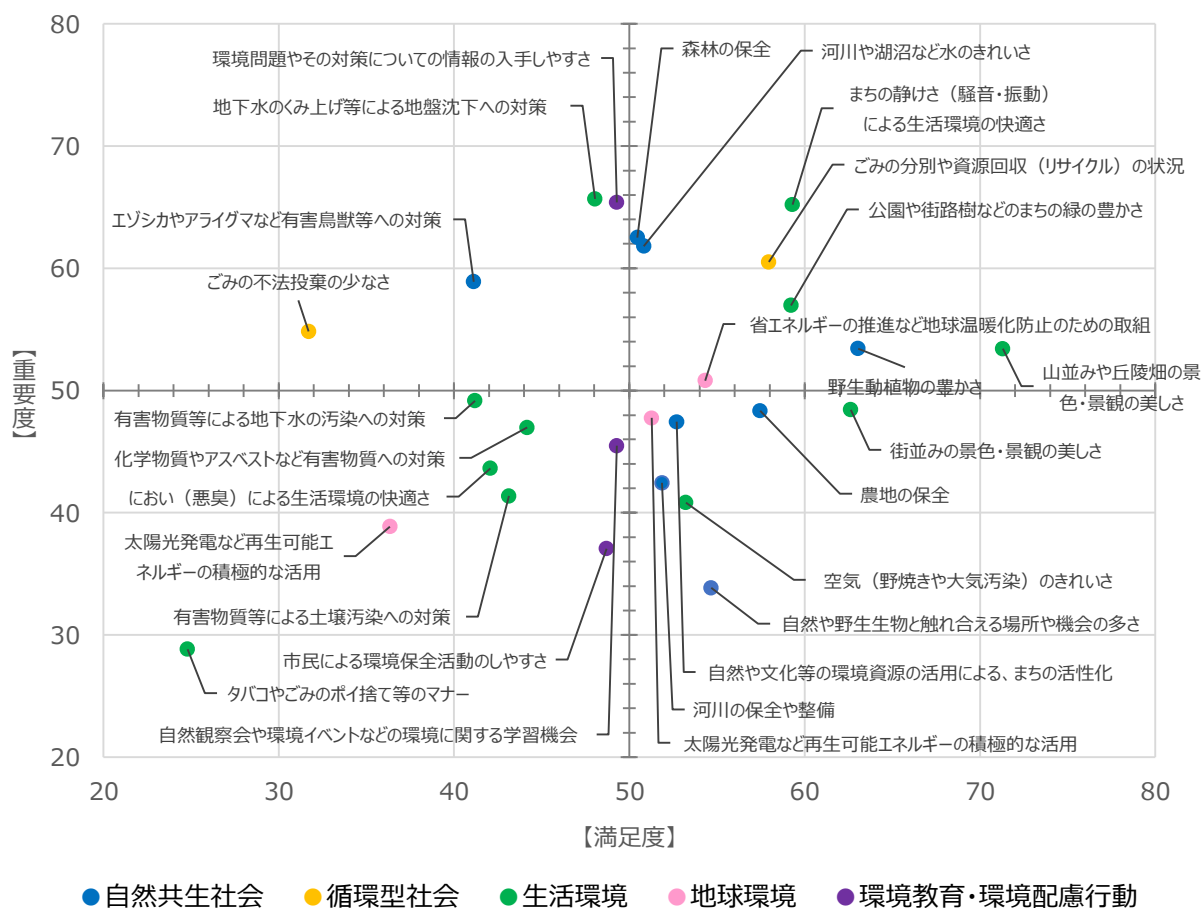


図 14 【中学生】環境の各項目の満足度・重要度の分布図

※CS分析とは、あることごとに対して、関連する項目ごとの満足度と総合的な満足度を答えてもらい、その相関性から、改善すべき優先度が高い項目を分析する手法です。また、CS分析は結果が見やすいように偏差値を利用しているため、50を基準として、上回るほど満足度・重要度が高く、下回るほど満足度・重要度が低い結果となります。

なお、各項目を改善度の順位順に並べると、下表のような結果となりました。

富良野市の環境に対する評価		満足度	重要度	改善度	改善度順位
10	ごみの不法投棄の少なさ	31.7	54.8	12.6	1
6	エゾシカやアライグマなど有害鳥獣等への対策	41.1	58.9	12.6	2
20	地下水のくみ上げ等による地盤沈下への対策	48.0	65.7	9.2	3
27	環境問題やその対策についての情報の入手しやすさ	49.3	65.4	8.2	4
5	森林の保全	50.5	62.5	6.0	5
2	河川や湖沼など水のきれいさ	50.8	61.8	5.4	6
17	有害物質等による地下水の汚染への対策	41.2	49.2	3.9	7
16	まちの静けさ（騒音・振動）による生活環境の快適さ	59.3	65.2	2.7	8
14	タバコやごみのポイ捨て等のマナー	24.8	28.8	1.8	9
19	化学物質やアスベストなど有害物質への対策	44.2	47.0	1.3	10
9	ごみの分別や資源回収（リサイクル）の状況	57.9	60.5	1.2	11
24	猛暑や集中豪雨の増加などの気候変動への対策	36.3	38.9	1.1	12
21	におい（悪臭）による生活環境の快適さ	42.1	43.6	0.7	13
18	有害物質等による土壌汚染への対策	43.1	41.4	-0.8	14
13	公園や街路樹などのまちの緑の豊かさ	59.2	57.0	-1.0	15
22	省エネルギーの推進など地球温暖化防止のための取組	54.3	50.8	-1.7	16
26	自然観察会や環境イベントなどの環境に関する学習機会	49.3	45.5	-1.8	17
23	太陽光発電など再生可能エネルギーの積極的な活用	51.3	47.7	-2.1	18
4	自然や文化等の環境資源の活用による、まちの活性化	52.7	47.4	-3.7	19
7	野生動植物の豊かさ	63.0	53.4	-4.5	20
3	農地の保全	57.4	48.4	-4.9	21
1	河川の保全や整備	51.9	42.5	-5.1	22
25	市民による環境保全活動のしやすさ	48.7	37.1	-5.7	23
15	空気（野焼きや大気汚染）のきれいさ	53.2	40.8	-6.9	24
12	街並みの景色・景観の美しさ	62.6	48.4	-7.4	25
11	山並みや丘陵畑の景色・景観の美しさ	71.3	53.4	-8.6	26
8	自然や野生生物と触れ合える場所や機会の多さ	54.7	33.9	-11.4	27

●自然共生社会 ●循環型社会 ●快適環境 ●脱炭素社会 ●市民活動・協働社会

図 15 【中学生】環境の各項目の満足度・重要度・改善度

問 9 環境配慮行動として、あなたが実践している状況を教えてください。 (項目ごとに1つに○)

「環境配慮行動の実践状況」について、「行っているもの(「行っている」+「時々行っている」)」は、「買い物にはエコバックを使用し、過剰な包装はなるべく断るようになっている」が最も多く 95.9%、次いで「ごみのポイ捨てはしないようになっている」が 95.9%、「節電(こまめな消灯や電源オフ、冷暖房を使いすぎないなど)に心がけている」が 92.9%でした。

「これから行いたい」は、「自然観察会などの環境イベントに参加している」が最も多く 27.9%、次いで「環境保全活動やボランティア活動に参加している」が 27.8%、「リサイクル商品や環境に配慮した商品(エコマーク、グリーンマーク等のついた商品など)の購入を心がけている」が 25.3%でした。

「今後行う予定がない」は、「木質ペレットストーブを導入している」が最も多く 80.1%、次いで「太陽光発電など、再生可能エネルギーを導入している」が 60.9%でした。

また、その他実施中の取り組みとしては、「書籍・SNS による情報拡散、情報収集」、「生ごみはできるだけ乾燥させて出している」などがありました。

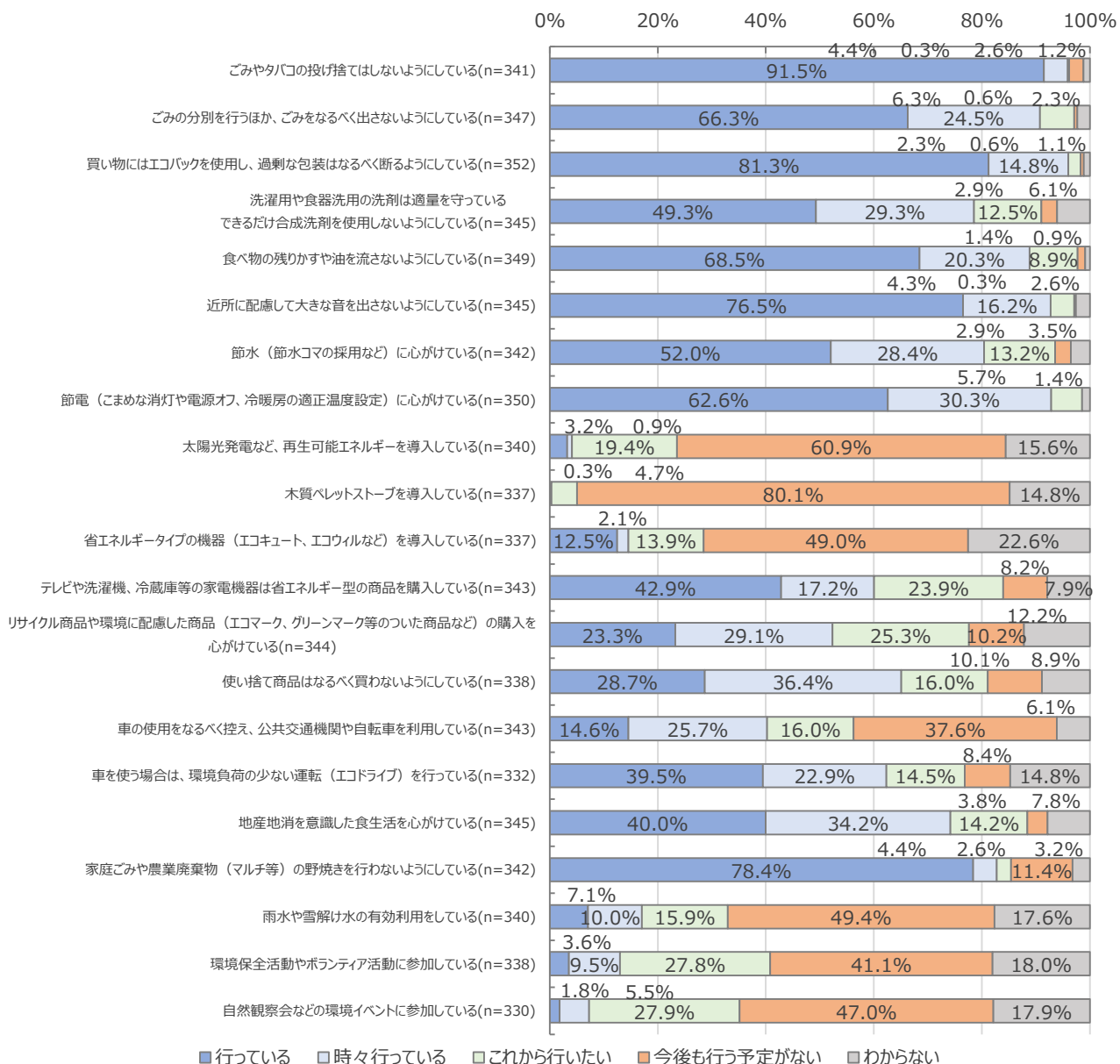


図 16 【市民】実践している環境配慮行動

なお、中学生では、多くの項目で市民より実践割合が低い傾向でした。

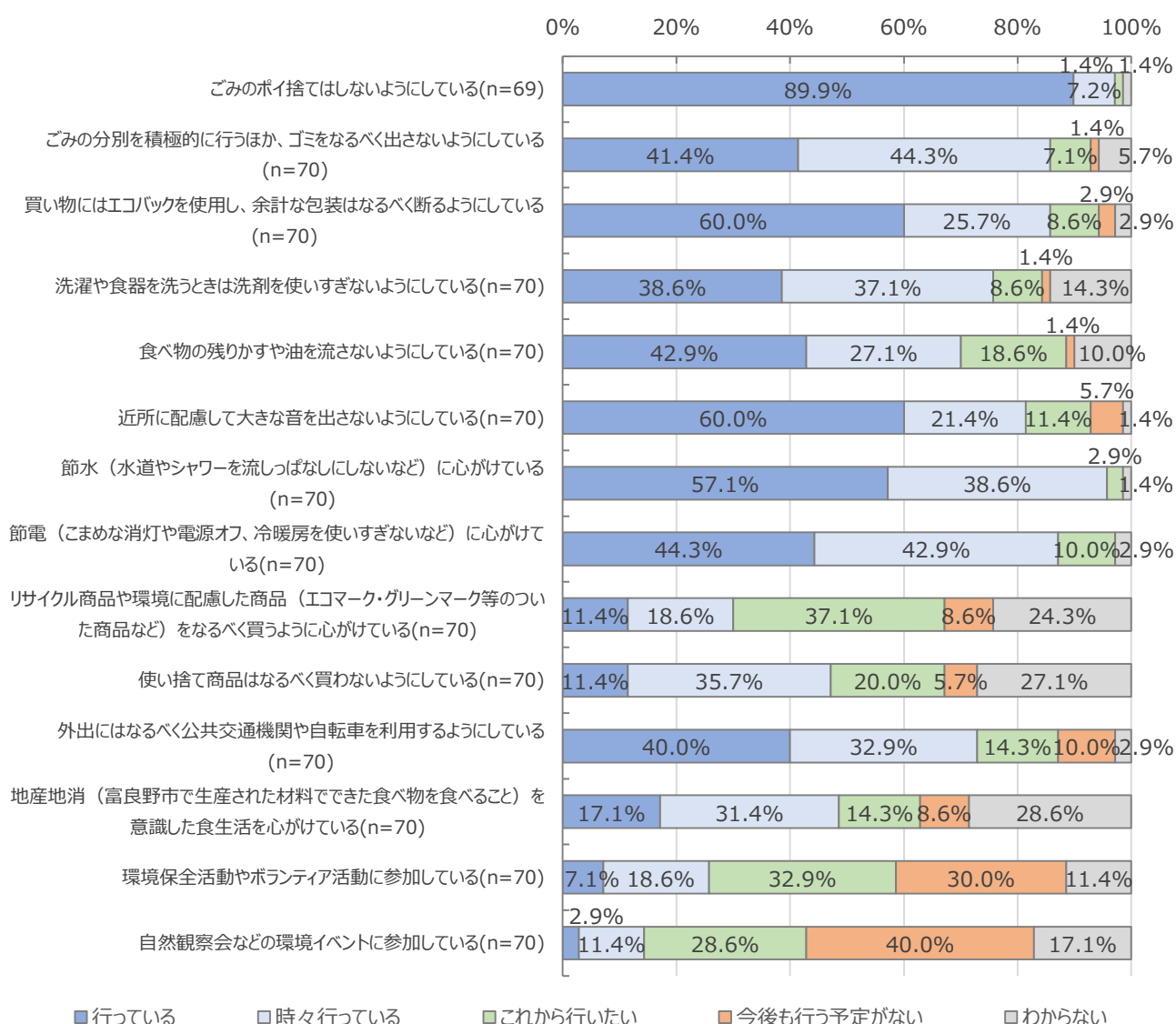


図 17 【中学生】実践している環境配慮行動

また、「実践している環境配慮行動」は、「年齢が高い」ほど「実践している（「行っている」+「時々行っている」）」が多い傾向でした。

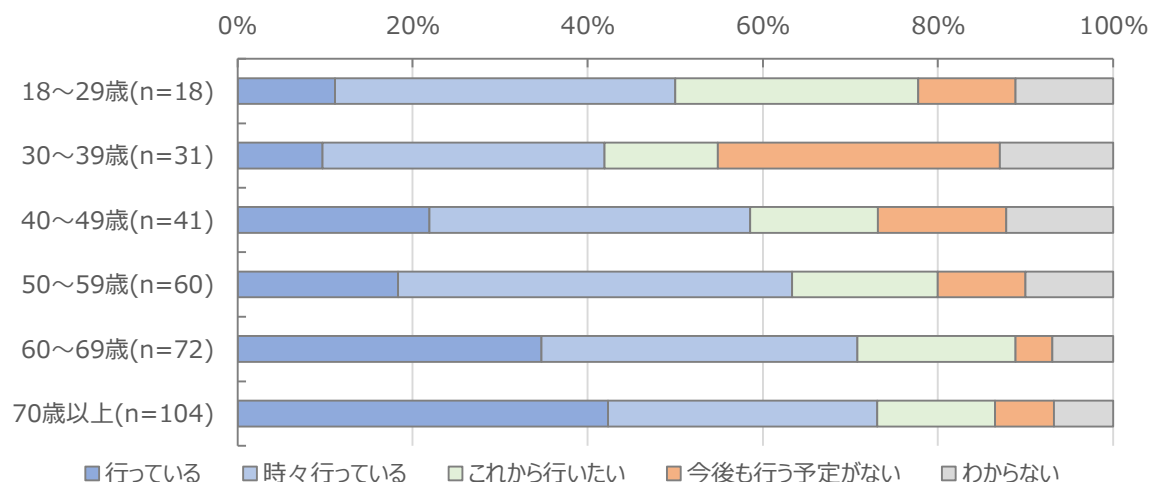


図 18 【市民】実践している環境配慮行動：使い捨て商品はなるべく買わないようにしている【年齢別クロス】

その他、以下の項目が同じような傾向でした。

- ・洗濯用や食器洗用の洗剤は適量を守っている できるだけ合成洗剤を使用しないようにしている
- ・食べ物の残りがすや油を流さないようにしている
- ・車の使用をなるべく控え、公共交通機関や自転車を利用している
- ・環境保全活動やボランティア活動に参加している

「実践している環境配慮行動」について、10年前の前回アンケートと実施している項目の順位を比較すると、市民・中学生ともに大きくは変わっておらず、「廃棄物削減」と「省エネ」に関する行動を積極的に行っている結果ですが、前回結果よりも「省エネ」に関する行動の順位が上がってきています。

表 1 【市民】実践している環境配慮行動の順位の推移

順位	市民【R2】※複数回答可	市民【H22】※回答数3つまで
1 位	買い物にはエコバックを使用し、過剰な包装はなるべく断るようにしている	ゴミの分別を行うほか、ゴミをなるべく出さないようにしている
2 位	ごみやタバコの投げ捨てはしないようにしている	買い物にはエコバックを使用し、過剰な包装をなるべく断るようにしている
3 位	節電（こまめな消灯や電源オフ、冷暖房の適正温度設定）に心がけている	節電（こまめな消灯や電源オフ、冷暖房の適正温度設定）に心がけている
4 位	節水（節水コマの採用など）に心がけている	ゴミやタバコの投げ捨てはしないようにしている
5 位	ごみの分別を行うほか、ごみをなるべく出さないようにしている	地産地消を意識した食生活を心がけている

表 2 【中学生】実践している環境配慮行動の順位の推移

順位	中学生【R2】※複数回答可	中学生【H22】※回答数3つまで
1 位	ごみのポイ捨てはしないようにしている	ゴミのポイ捨てはしないようにしている
2 位	節水（水道やシャワーを流しっぱなしにしないなど）に心がけている	買い物にはエコバックを使用し、余計な包装はなるべく断るようにしている
3 位	節電（こまめな消灯や電源オフ、冷暖房を使いすぎないなど）に心がけている	節電（こまめな消灯や電源オフ、冷暖房を使いすぎないなど）に心がけている
4 位	買い物にはエコバックを使用し、余計な包装はなるべく断るようにしている	ゴミの分別を積極的に行うほか、ゴミをなるべく出さないようにしている
5 位	ごみの分別を積極的に行うほか、ゴミをなるべく出さないようにしている	節水（シャワーを流しっぱなしにしないなど）に心がけている

問 10 富良野市や国などで行われている様々な環境に対する活動について知っているものや、参加したことがあるものはありますか。（項目ごとに1つに○）

「市や国で行っている環境活動の参加・使用状況」について、「参加・使用したことがある」ものは、「ふらのフリーマーケット」が最も多く 15.3%、次いで「リサイクルマーケット」が 11.8%となっています。

「参加・使用したことはなく、内容をよく知らない」ものは、「COOL CHOICE（クールチョイス）」が最も多く 90.8%、次いで「ふらの市民環境会議」が 77.6%でした。

「その他の環境 NPO や団体が主催する環境保全活動」としては、「ふらの土の会」などがありました。

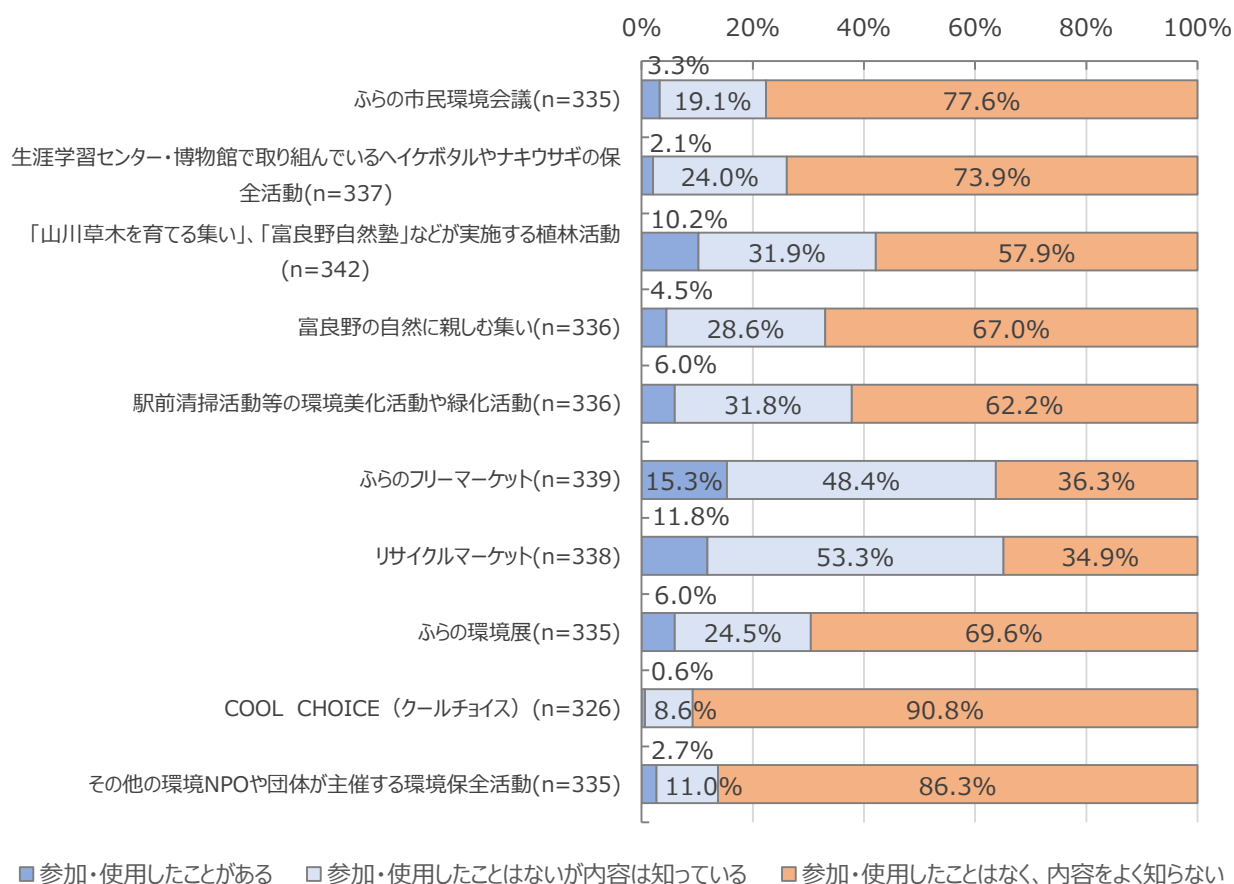


図 19 【市民】市や国で行っている環境活動の参加・使用状況

なお、中学生では、「山川草木を育てる集い」、「富良野自然塾」などが実施する植林活動を除き、市民よりも認知度が低い傾向でした。

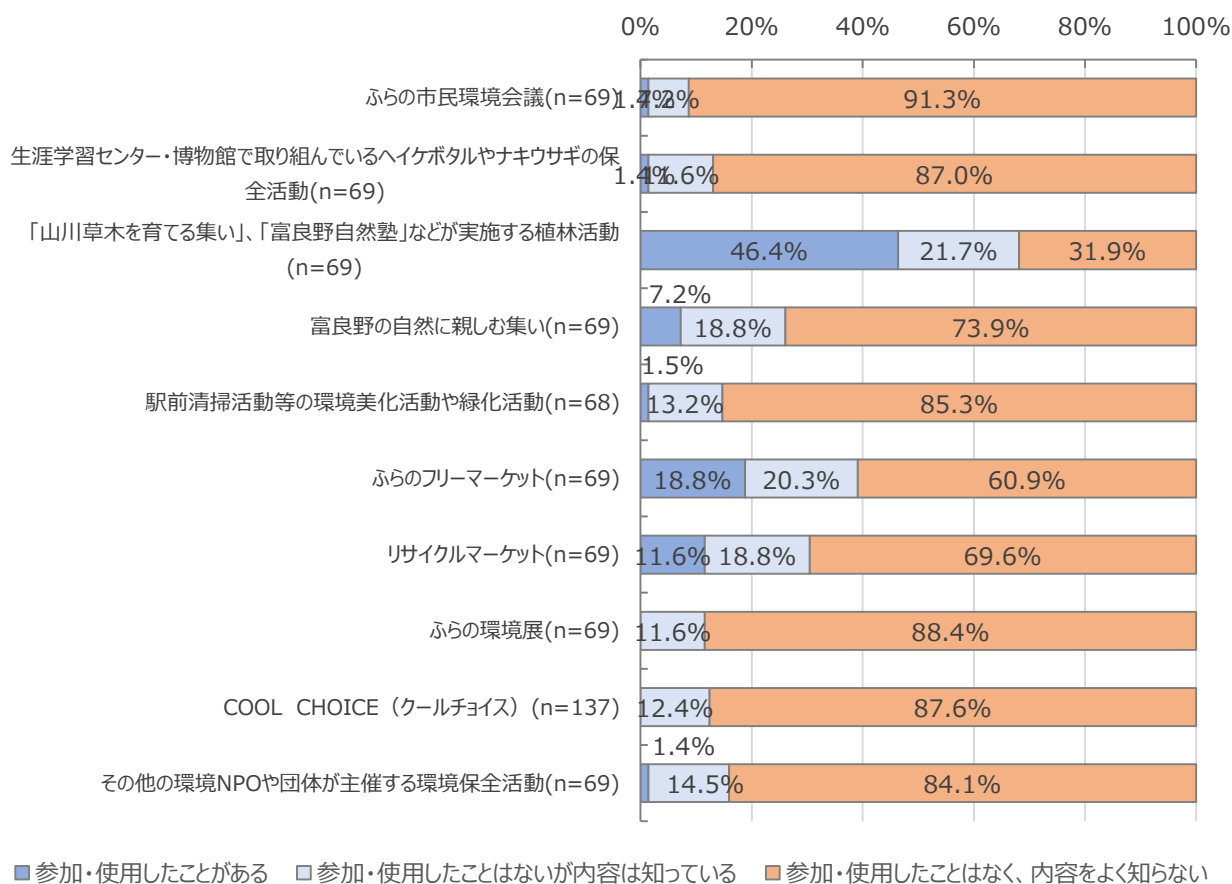


図 20 【中学生】市や国で行っている環境活動の参加・使用状況

問 11 環境問題に関する情報について、お聞きます。

(1) 環境に関する情報について、どのようなことを知りたいと考えていますか。(3つまで○)

「環境に関する情報で知りたいこと」は、「地球温暖化の問題とその対策について」が最も多く 38.4 %、次いで「暮らしの中でできる、環境を保全するための工夫や行動について」が 37.2%、「ごみやりサイクルの問題」が 36.0%でした。

その他内容としては、「分別が細かすぎて必要なのか知りたい」などがありました。

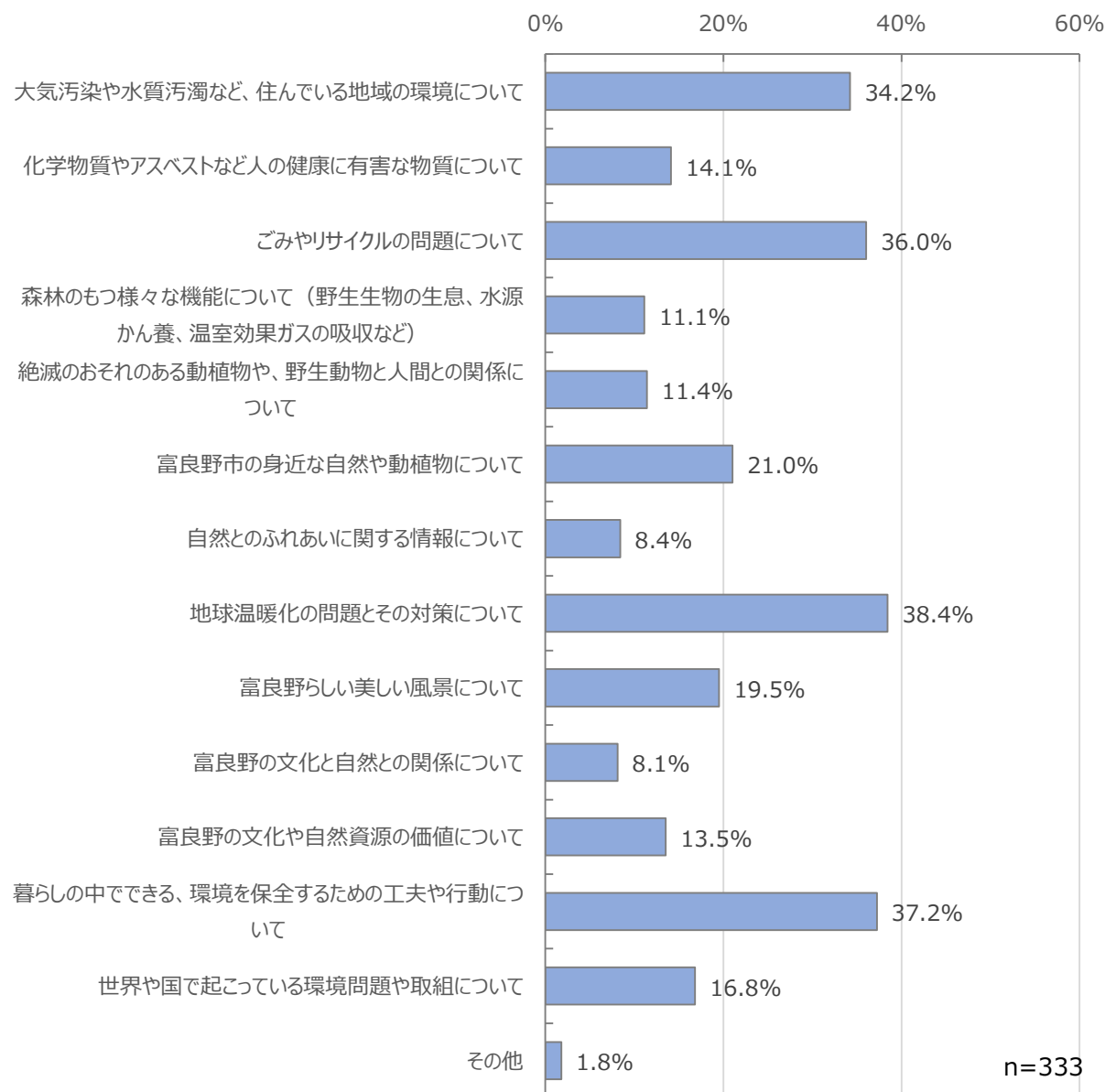


図 21 【市民】環境に関する情報で知りたいこと

なお、中学生では、市民とは違い「絶滅のおそれのある動植物や、野生動物と人間との関係について」と「世界や国で起こっている環境問題や取組について」が、高い傾向でした。

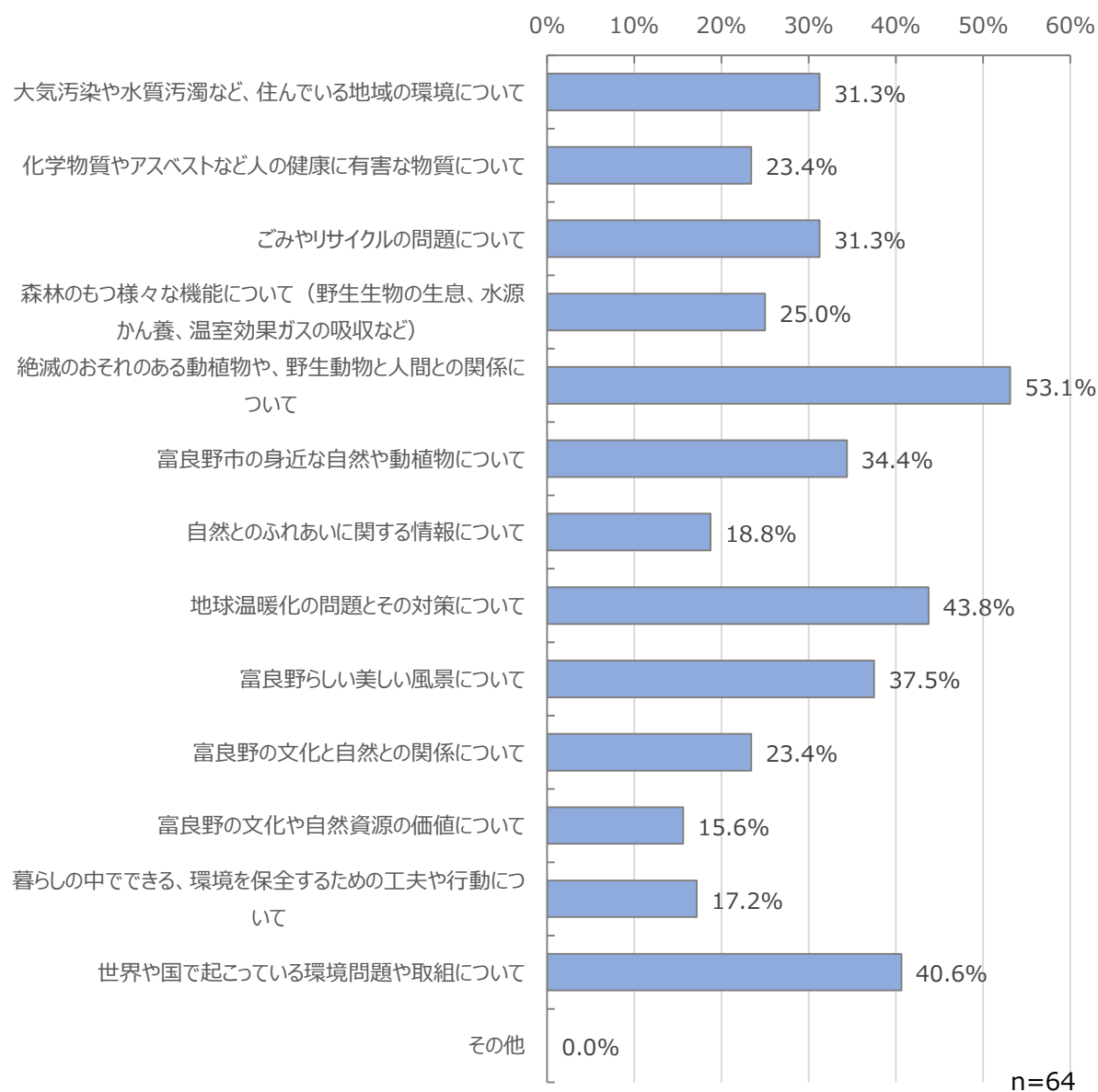


図 22 【中学生】学校の授業や活動で環境について知りたいこと

※【中学生のみ】どのような活動なら参加してみたいと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

「参加してみたい活動」は、「実際に外に出て身近な動物や植物を観察する活動」が最も多く 48.4%、次いで「森づくりや植林の活動」が 46.8%、「まちの清掃など、環境美化に関する活動」が 38.7% でした。

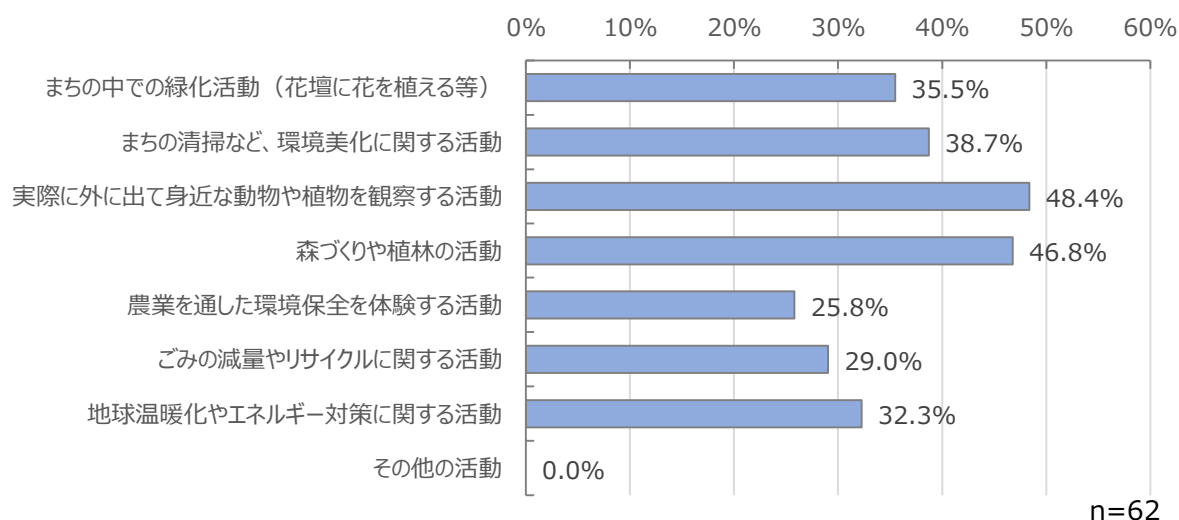


図 23 【中学生】参加してみたい活動

※【中学生のみ】上記で回答した中から、あなたが今後特にやってみたいと思うものの番号を教えてください。

「特にやってみたい活動」は、「実際に外に出て身近な動物や植物を観察する活動」が最も多く 34.9%、次いで「地球温暖化やエネルギー対策に関する活動」が 15.9% でした。

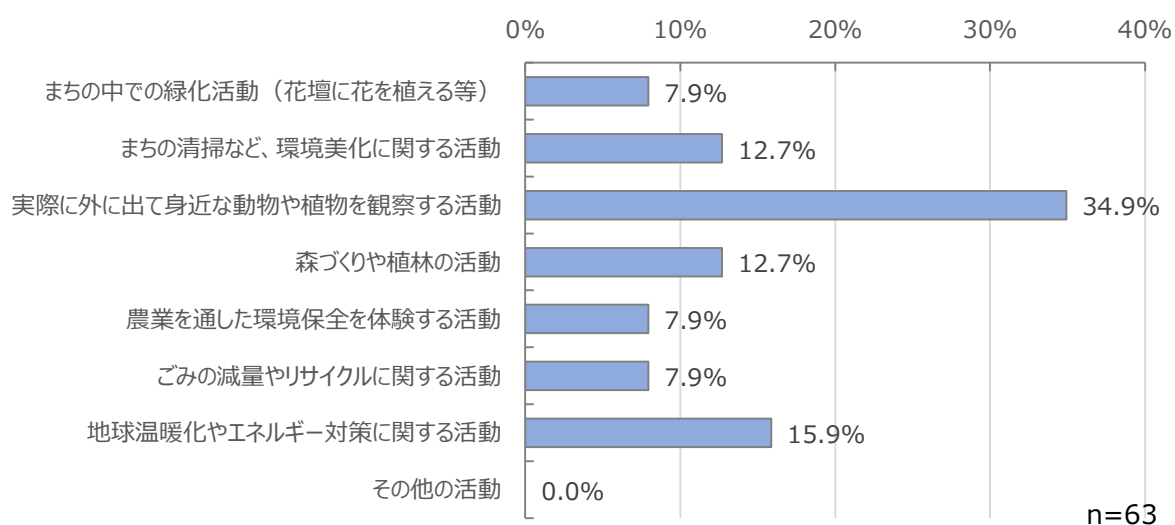


図 24 【中学生】特にやってみたい活動

(2) 市では、今後もみなさまに環境保全対策への協力をお願いしていく予定ですが、これを推進し、継続していくために、どのような方法で情報提供や普及啓発していく形がよいですか。（最も重要と考えることを3つまで○）

「情報発信や普及啓発の方法」は、「市の広報やパンフレットによるお知らせ」が最も多く73.2%、次いで「幼年期や小中学校からの環境教育の充実」が47.0%、「町内会などを通じた各家庭への告知」が39.8%でした。

その他内容としては、「多世代の市民が集まり環境に関する対話型WSを開催」、「観光客へのマナー啓発（ポイ捨てなど）」、「エコポイントなど、参加したくなる制度の導入」、「ゴミを分別したことで何がどうよくなったかを知りたい」などがありました。

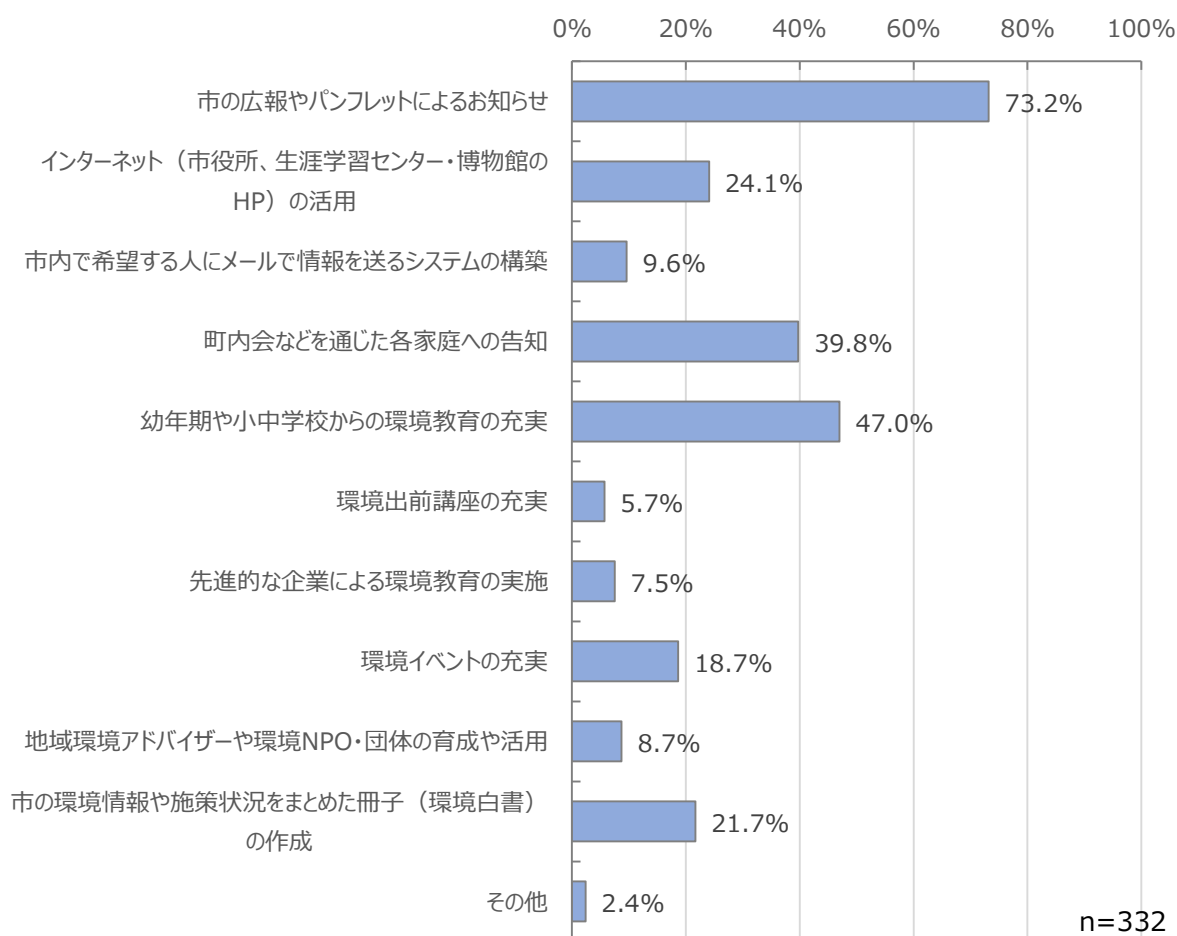


図 25 【市民】情報発信や普及啓発の方法

※【中学生のみ】あなたは、富良野市や北海道、世界の様々な環境について、主にどのような方法で知りますか。（3つまで○）

「環境情報の入手先」については、「テレビ・ラジオ」が最も多く 58.2%、次いで「学校の授業」が 41.8%、「新聞」が 34.3%でした。

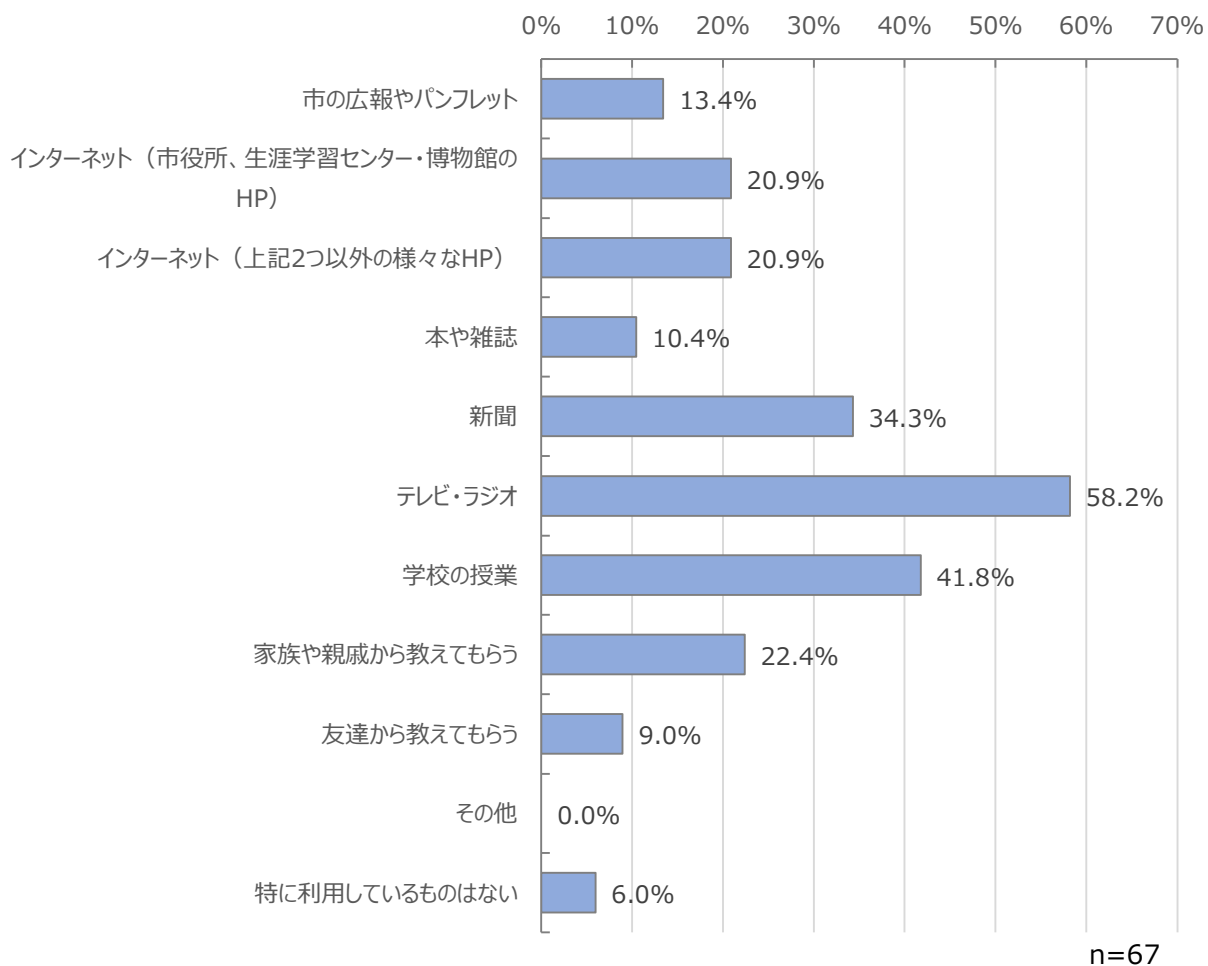


図 26 【中学生】環境情報の入手先

また、「情報発信や普及啓発の方法」は、「年齢が低い」ほど「インターネット（市役所、生涯学習センター・博物館のHP）の活用」や「市内で希望する人にメールで情報を送るシステムの構築」が多く、「年齢が高い」ほど「町内会などを通じた各家庭への告知」が多い傾向でした。

居住年数も似た傾向で、「居住年数が短い」ほど「インターネット（市役所、生涯学習センター・博物館のHP）の活用」が多く、「居住年数が長い」ほど「町内会などを通じた各家庭への告知」が多い傾向でした。

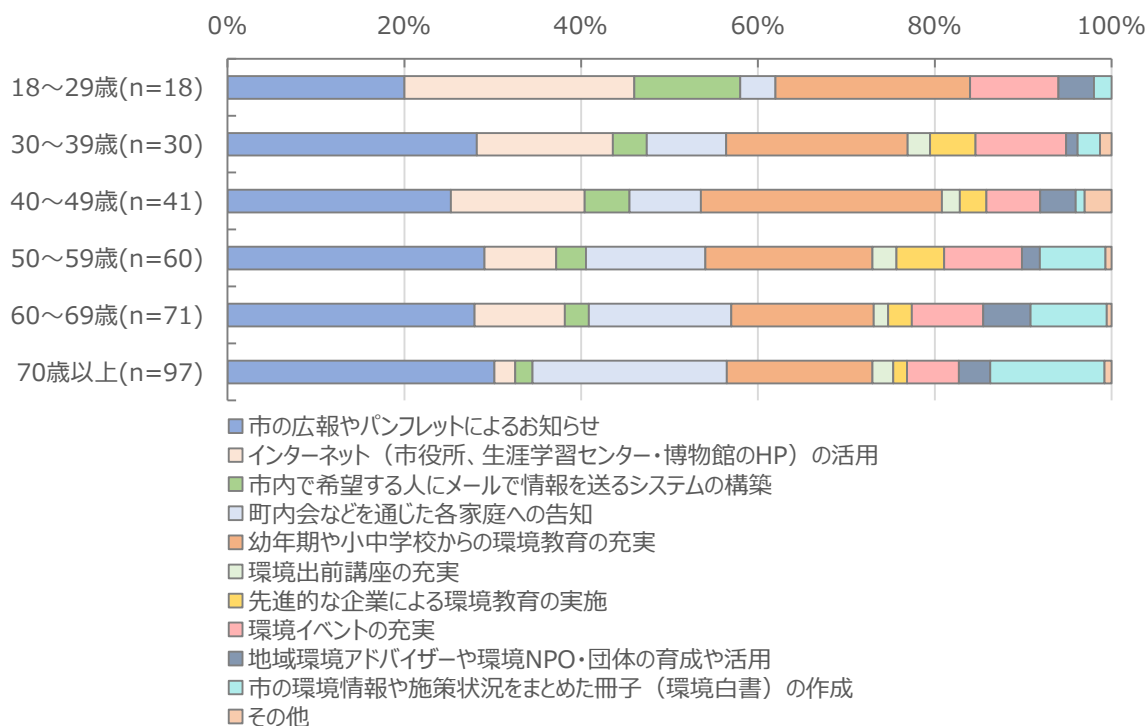


図 27 【市民】 情報発信や普及啓発の方法【年齢別クロス】

問 12 北海道で地球温暖化の影響が現れるのは、どれくらい先だと思いますか。（1つに○）

「地球温暖化の影響の発現がどれくらい先か」は、市民・中学生ともに「既に現れている」が最も多く、市民が79.0%、中学生が56.5%でした。

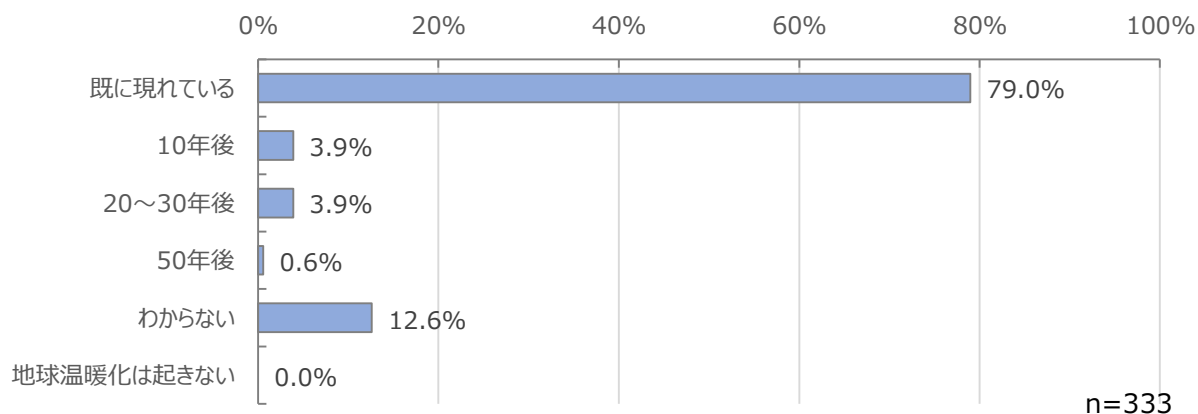


図 28 【市民】地球温暖化の影響の発現がどれくらい先か

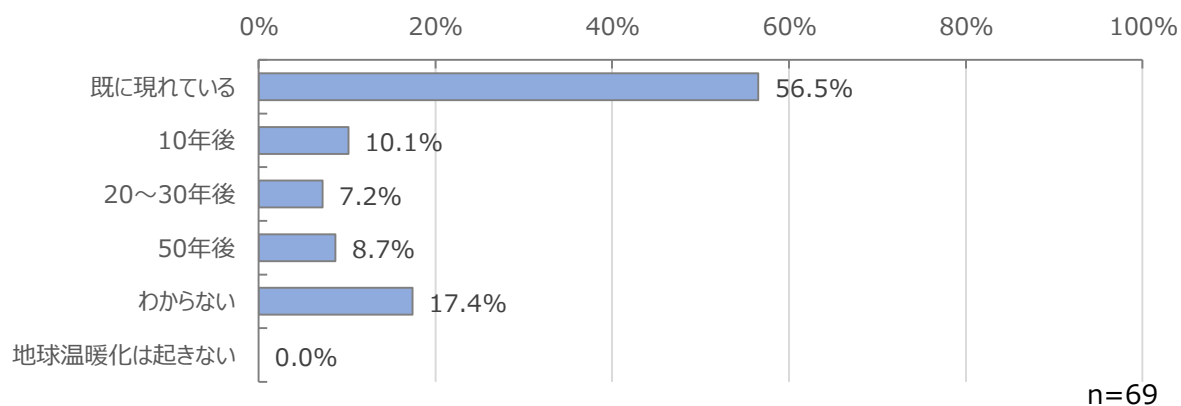


図 29 【中学生】地球温暖化の影響の発現がどれくらい先か

問 13 どのような影響が現れていますか。（あてはまるすべてに○）

※問 12 で「既に現れている」を選択した人のみ。

「地球温暖化について、どのような影響が現れているか」は、「猛暑や集中豪雨などの異常気象の増加」が最も多く 92.8%、次いで「降雪量の増減」が 65.4%、「水産物の品質や漁獲量な漁獲物の変化」が 59.7%でした。

その他内容としては、「冬期の気温上昇」、「草・木の成長の変化」などがありました。

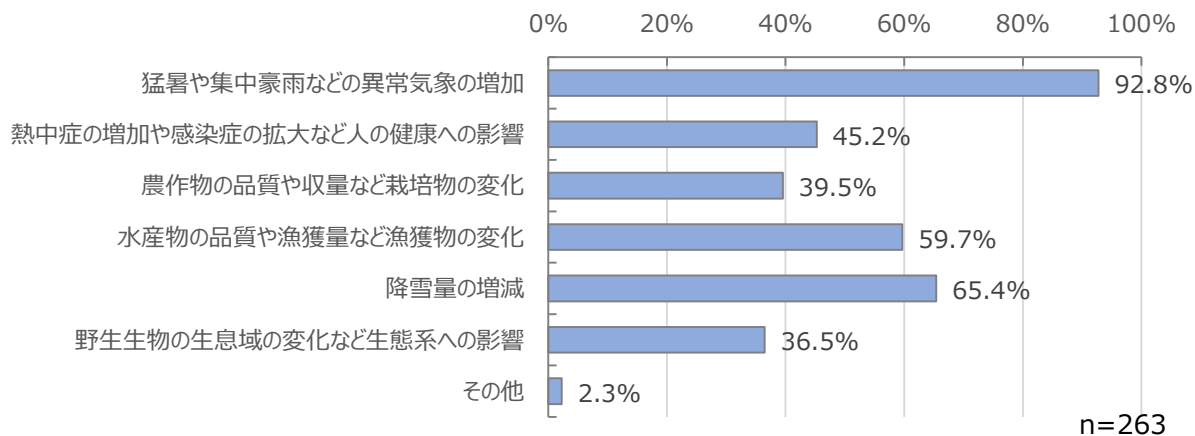


図 30 【市民】地球温暖化について、どのような影響が現れているか

問 14 地球温暖化問題についてお聞きします。

(1) 地球温暖化の影響を「緩和」するため、富良野市で取り組むべきこととして、特に必要だと思うことはどれですか。(3つまで○)

「温暖化の影響緩和のため市で取り組むべきこと」は、「ごみの減量やリサイクルなど、資源の有効利用を促進する」が最も多く 38.9%、次いで「省エネ設備や省エネ住宅等の普及にかかる支援制度を充実する(LED化やエコ家電・設備への買い替えなど)」が 37.6%、「太陽光発電など、再生可能エネルギーの導入にかかる支援制度を充実する」が 33.4%でした。

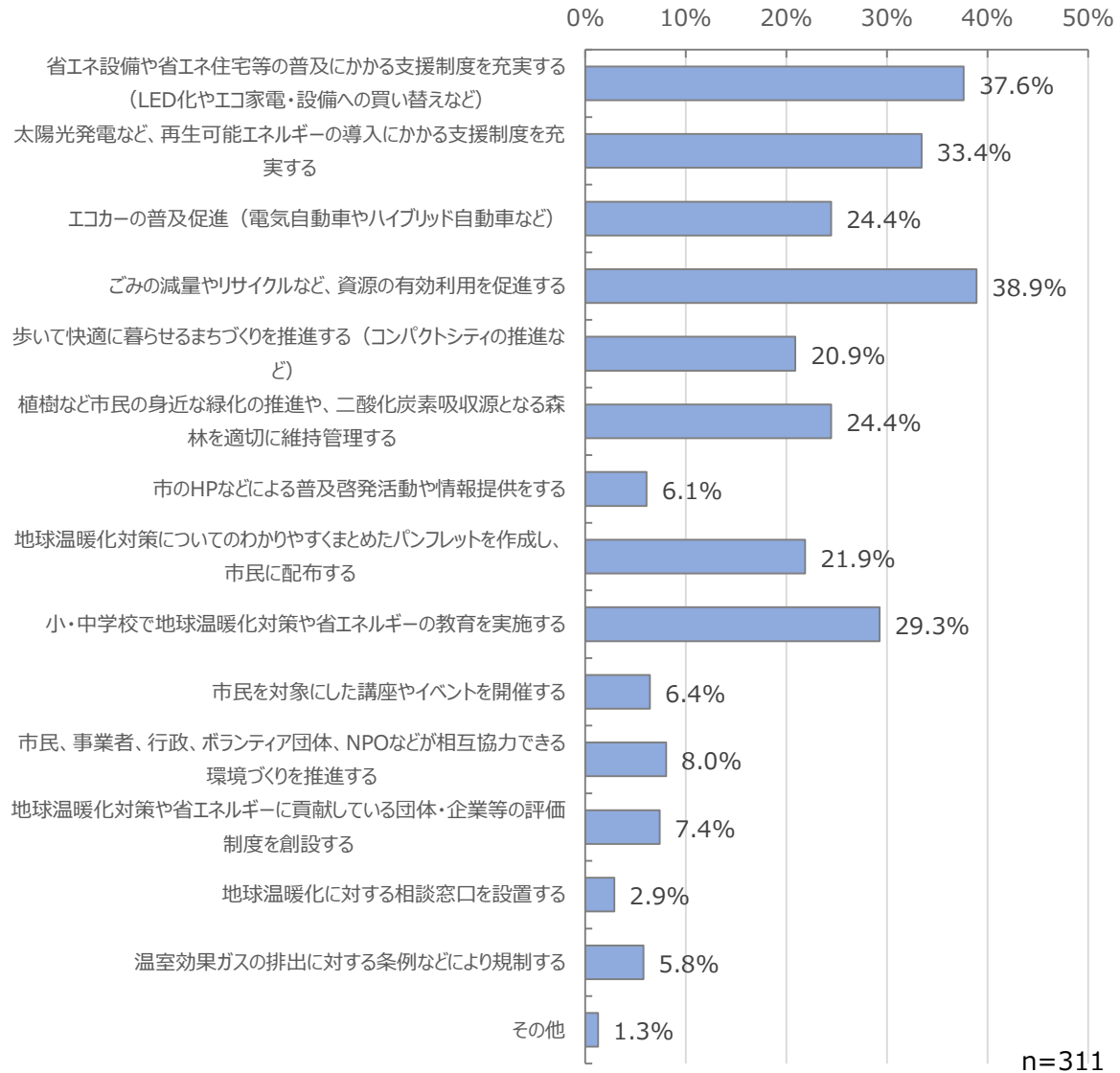


図 31 【市民】温暖化の影響緩和のため市で取り組むべきこと

なお、中学生では、市民とは違い「植樹など市民の身近な緑化の推進や、二酸化炭素吸収源となる森林を適切に維持管理する」が高い傾向でした。

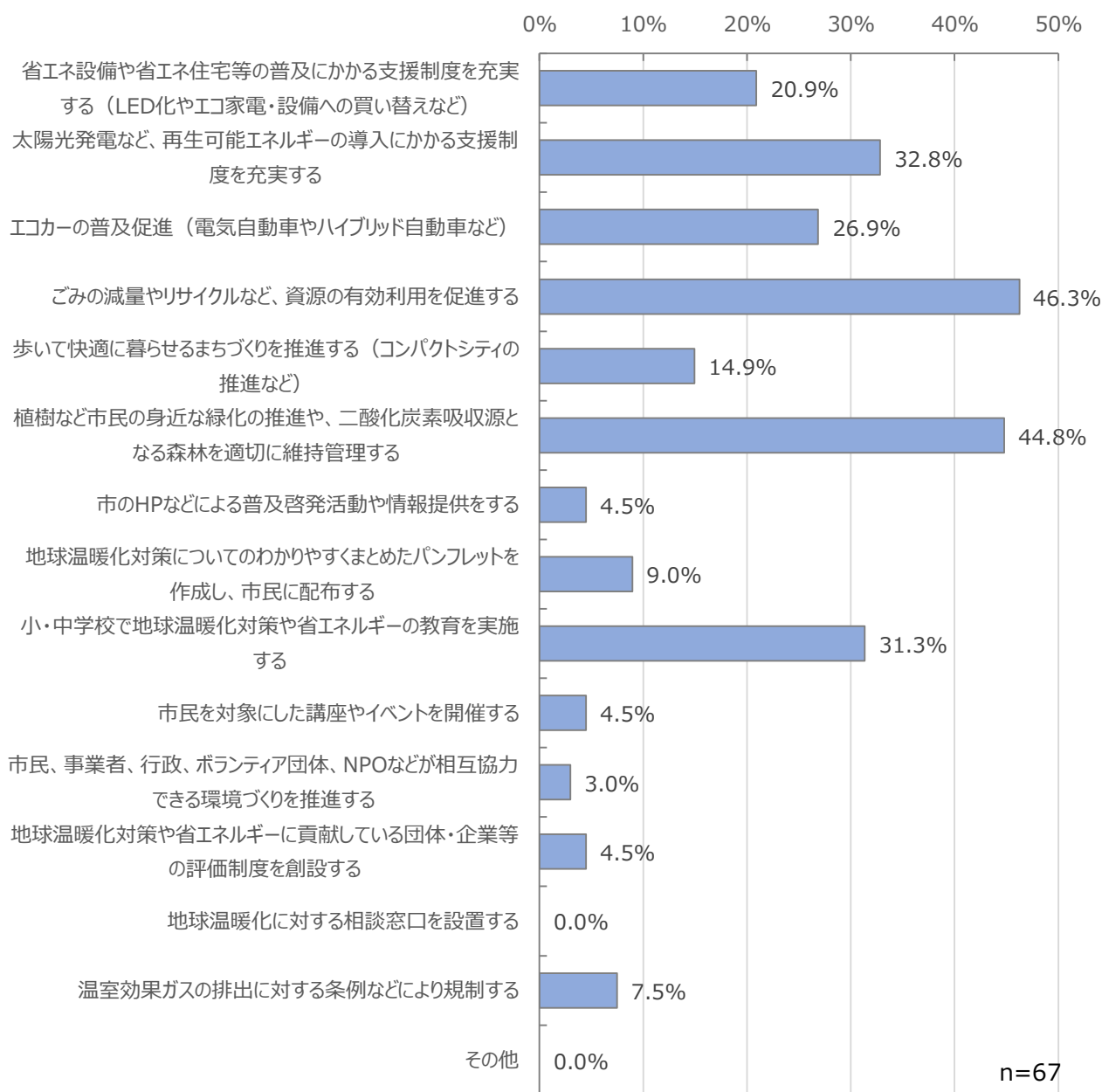


図 32 【中学生】温暖化の影響緩和のため市で取り組むべきこと

(2) 地球温暖化の影響における気候変動への「適応」のため、富良野市で取り組むべきこととして、特に必要だと思うことはどれですか。（3つまで○）

「地球温暖化に起因する気候変動への適応として市に望むこと」は、「集中豪雨や大雨、土砂災害などへの対策」が最も多く 88.4%、次いで「熱中症や感染症などへの対策」が 53.6%、「農作物の高温耐性品種の開発など」が 35.1%でした。

その他内容としては、「害獣対策」、「環境意識の啓発」などがありました。

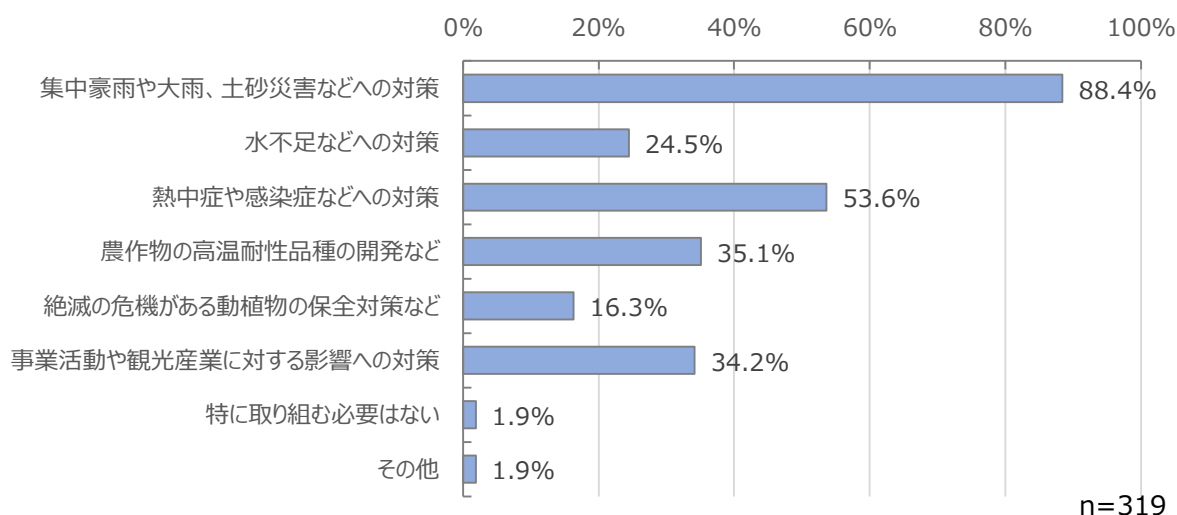


図 33 【市民】地球温暖化に起因する気候変動への適応として市に望むこと

問 15 その他、環境問題に関するご意見、ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

「その他、環境問題に関する意見・要望等」は、63 人から意見があり、その概要は次のとおりでした。

表 3 【市民】その他、環境問題に関する意見・要望等（自由記述）の概要

分野	主な意見・要望等の概要
温暖化対策	温暖化が進まない方向での政策が必要
気候変動への適応	- 人通りの多い場所にミスト発生装置や、屋根を設置すれば、公共交通機関の利用が増えるのではないかと。 - 教育現場にエアコンを設置するべき。
災害対策	- 避難所の整備や停電時の備えなど、災害対策を進めてほしい。 - 町内会のパンフレット等で全員に自分の避難場所がわかるようにしてほしい。
廃棄物	- ごみのポイ捨てなどのマナーが悪い。 - ゴミの分別はよい取組だと思う。 - 川への不法投棄が増えている。
自然環境の 保全・活用	- 市街地の緑が少ない。 - 公園の整備をきちんとやってほしい。 - 自然の活用・整備が他市町村と比べて劣っている。
鳥獣問題	カラスが集団で飛来し、ゴミを荒らしているので対策してほしい。
景観	- 街並、景観を考えて無電柱化を進めてほしい。 - 富良野の自然景観を整備して残してほしい。
環境教育	学校や家庭での環境教育が必要。
情報発信・啓発	- 観光客の意識改善を行う必要がある。 - ごみの分別などの行動により、環境がどう良くなっているのかが分からない。 - 個人がどういったことに取組めばよいかなど、分かりやすい情報発信が必要。
その他	- SDGs を鑑みた環境問題のあり方を模索してほしい。 - 町内会単位で下水道の清掃活動を行っているが、参加者に高齢者が多く、危険な作業もあるので専門業者に任せたい方がよい。

中学生からは、「その他、環境問題に関する意見・要望等」は 15 人から意見があり、その概要は次のとおりでした。

表 4 【中学生】その他、環境問題に関する意見・要望等（記入）の概要

分野	主な意見・要望等の概要
地球温暖化対策	- 地球温暖化の影響がいつ現れるのか分からない。今にあっていいる対策をしてほしい。 - 草刈りなど最低限に抑えれば、温暖化の緩和につながると思う。
廃棄物	ごみのポイ捨てがすごく多い。防止のために、ごみ箱やポイ捨て禁止の看板を設置してほしい。
自然環境	自然が人間により破壊され、環境も悪化している。未来のことまで考えて対策をとるべき。
環境教育	景色や風景についてもっと知りたい。
その他	- 市道がデコボコしている。 - 制限速度を大幅にオーバーして走る車がいる。標識が見えにくいからと思う。

4 事業者意識調査結果

4.1 結果概要

- 「環境配慮に関する取組」は、節電やごみの減量化などの「省エネ行動」の実施割合が高い傾向でしたが、「再生可能エネルギー」や「環境マネジメントシステム」の導入など、費用や時間がかかるものは実施割合が低く、「取組む予定」はない割合が高い傾向でした。また、「環境配慮に関する取組」については、「従業員数が多い」ほど「取り組んでいる」割合が多い傾向でした。
- 「過去3年以内の事業活動で環境に関する苦情や意見を受けたことがあるか」は、51事業者のうち3事業者があると回答しており、内容は水質汚染や土壌汚染など「生活環境」に関するものでした。
- 「今後参加するとしたらどのような環境保全活動がよいか」は、環境美化やごみ減量化・リサイクルなど「ごみ」に関するものが多く、自然保護や植林など「自然環境」に関するものは少ない傾向でした。
- 「事業への地球温暖化の影響」は、多くの事業者が「いずれは事業に影響が出る」と考えていますが、事業者の約4分の1は「事業に影響が出るとは思わない」と考えており、それは「資本金が少ない」ほど多い傾向でした。
- 「事業への地球温暖化の影響または想定される内容」は、「気温上昇に伴う健康被害や生活様式の変化による産業への影響」、「異常気象による自然災害」などが懸念されていました。
- 「地球温暖化の影響を緩和するための事業所の考え方」は、ほとんどの事業者が「何らかの対策を実施すべき」と考えていますが、その3分の2は「経費削減に繋がる省エネ等でなければ実施が難しい」と考えていました。
- 「気候変動への適応として市全体で取り組むべきこと」は、ほぼ全ての事業者が「自然災害分野」へ取り組むべきとしていました。そのほかでは、約半数の事業者が「健康分野」や「産業・観光分野」へ取り組むべきとしていました。一方で「自然分野」や「農業分野」へ取り組むべきとする事業者は少ない傾向でした。
- 「再生可能エネルギー・省エネルギー設備の利用状況及び今後の意向」は、「LED」の実施割合が高く、そのほかでは「エコカー導入」、「建物の空調負荷対策」、「高効率空調」が高い傾向でした。そのほかの設備は、実施割合は低いものの、いずれも「実施を検討している」割合が一定数見られました。
- また、「再生可能エネルギー・省エネルギー設備の利用状況及び今後の以降」については、「資本金が多い」ほど「実施している」割合が多い傾向でした。
- 「省エネルギー化や再生可能エネルギー導入などの地球温暖化対策実施の課題」は、大半の事業者が「導入のコストが高い」ことを課題と感じていました。

4.2 回答事業者属性

問 1 業種について。(1つに○)

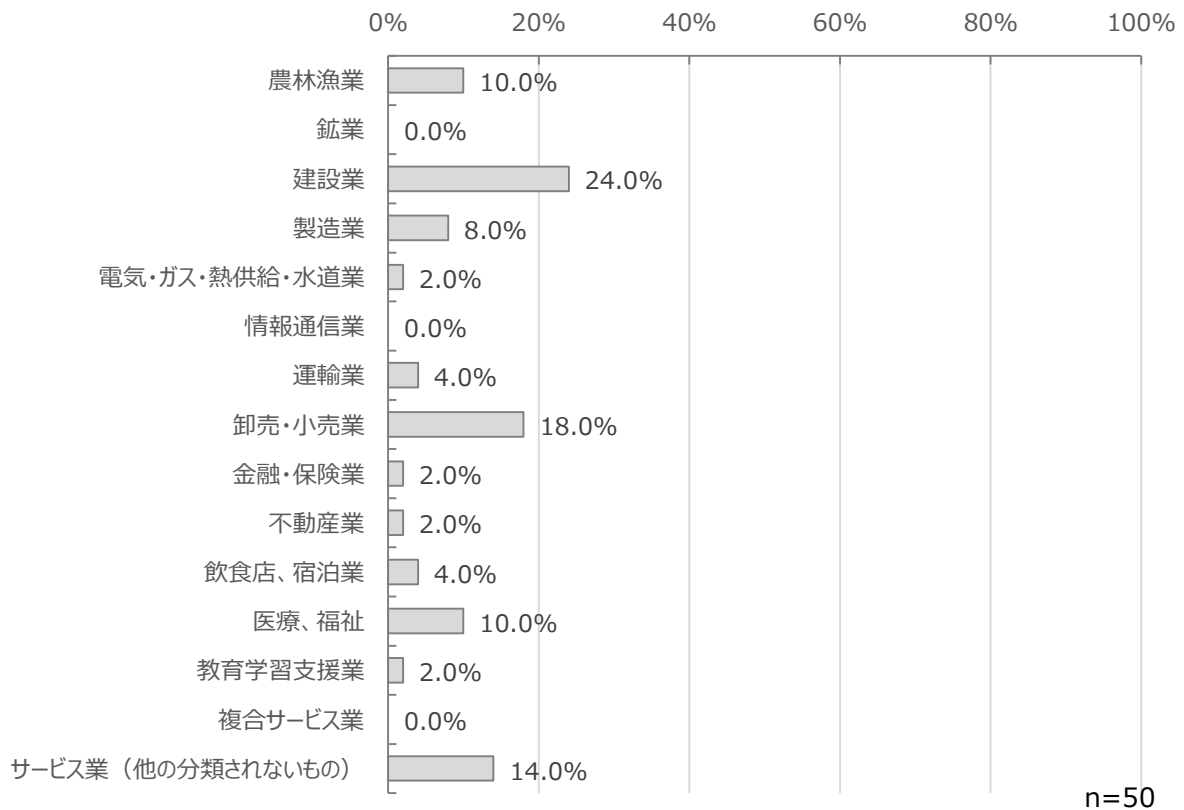


図 34 業種

問 2 従業員数について。(1つに○)

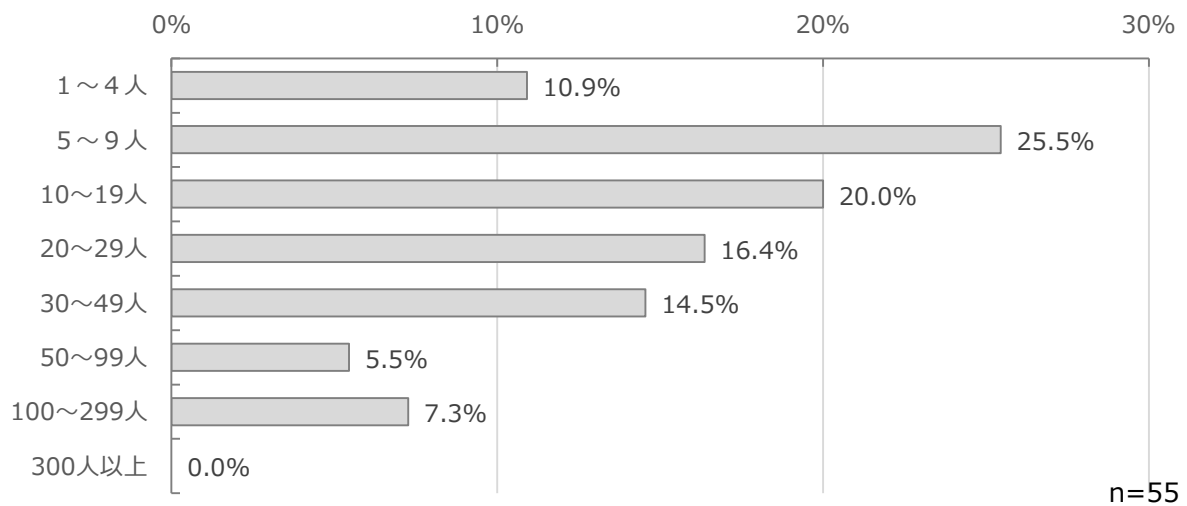


図 35 従業員数

問 3 事業年数について。(1つに○)

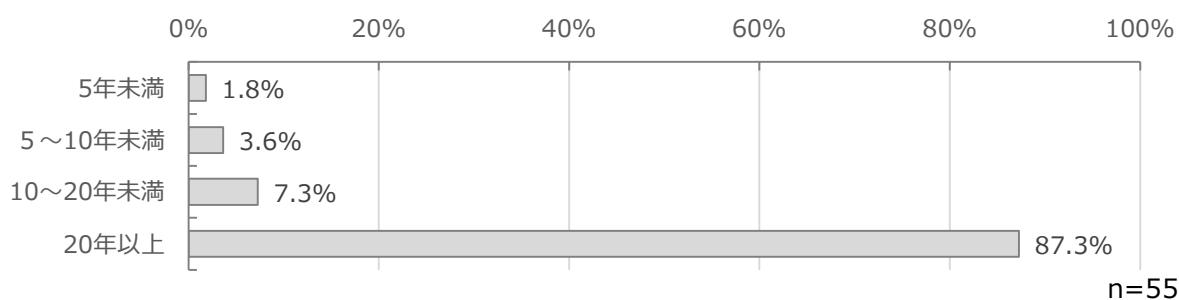


図 36 事業年数

問 4 所在地区について。(1つに○)

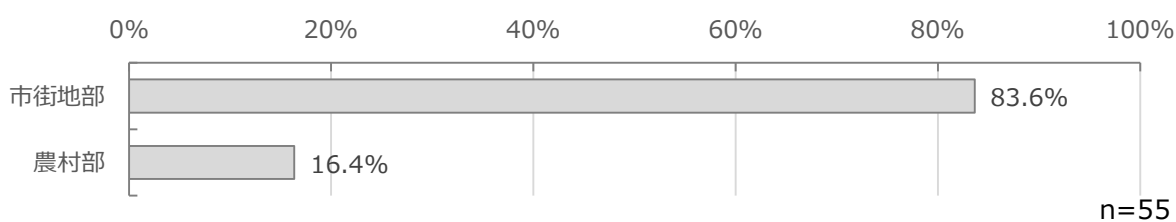


図 37 所在地区

問 5 資本金について。(1つに○)

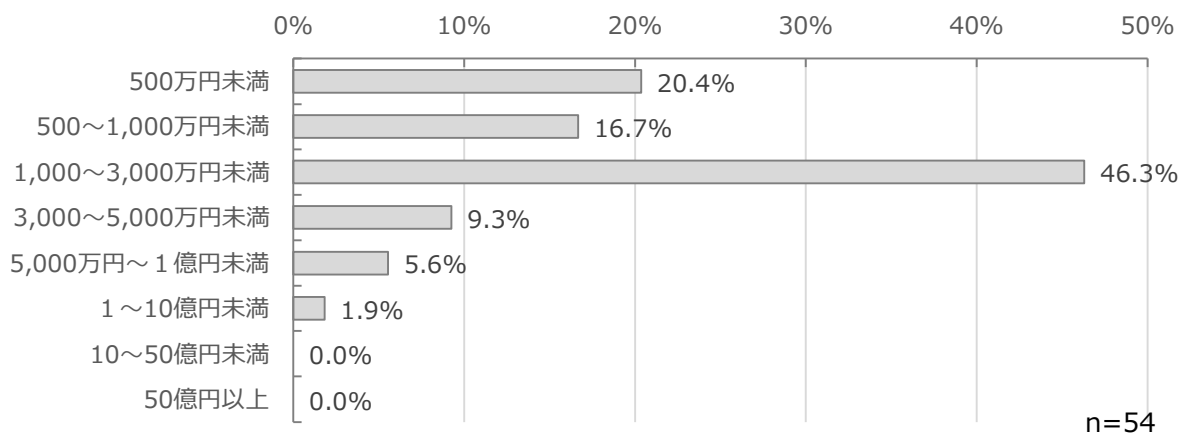


図 38 資本金

問 6 事業所の所有形態について。(1つに○)

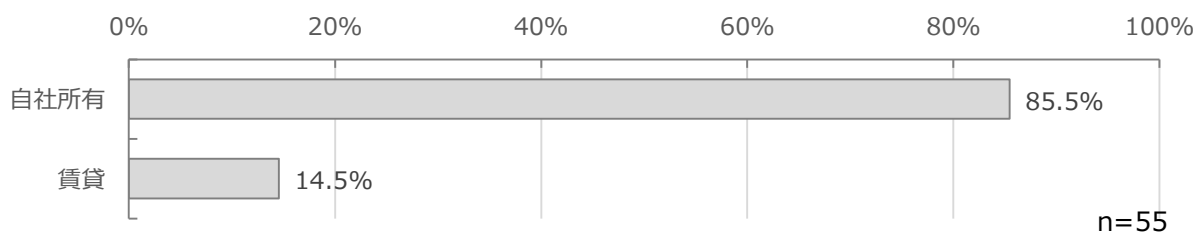


図 39 事業所の所有形態

4.3 環境配慮に関する内容について

問 7 環境配慮に関する取り組み状況について、実践している状況を教えてください。（項目ごとに1つに○、⑤は記述）

「環境配慮に関する取組」について、「取り組んでいる」は、「ごみの分別・減量化」が最も多く79.2%、次いで「省エネ型の照明機器や設備などの導入」が70.6%、「節電の実施」が70.0%でした。

「取り組む予定でいる」は、「エコドライブの奨励」が最も多く21.3%、次いで「節水の実施」が20.0%、「環境イベントの開催、参加、協力」が18.4%でした。

「取り組むか未定」は「省エネルギー診断や改修の実施」が最も多く45.8%、次いで「太陽光など再生可能エネルギーの導入」が44.0%、「「エコアクション21」に参加」が40.8%でした。

「取り組む予定はない」は「ISO14000シリーズの取得」が最も多く49.0%、次いで「「エコアクション21」に参加」が36.7%、「雨水や雪解け水の有効利用」が36.0%でした。

「その他実施中の取組み」は、回答がありませんでした。

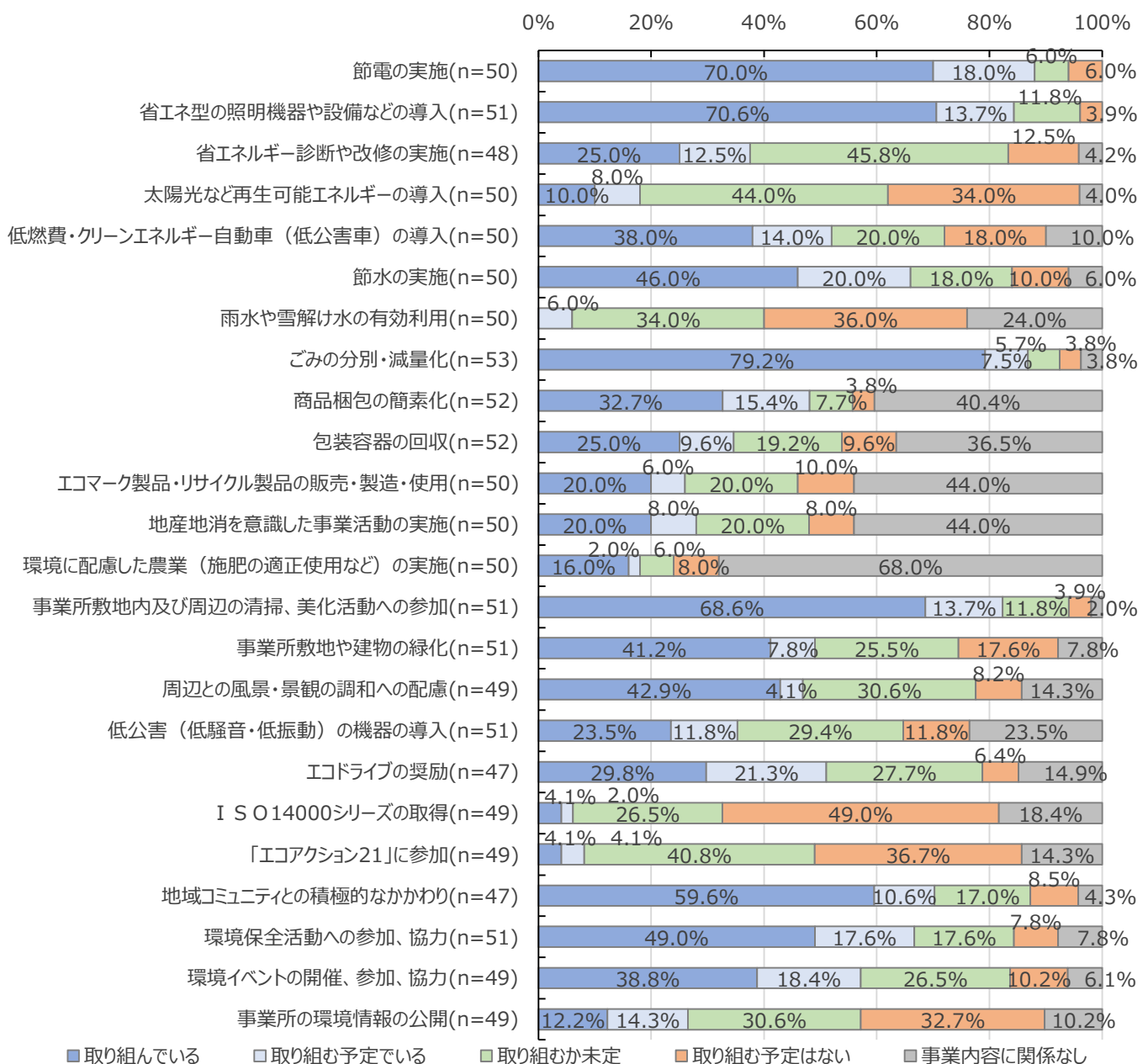


図 40 環境配慮に関する取組

また、「環境配慮に関する取組」は、「従業員数が多い」ほど「取り組んでいる」割合が多い傾向でした。

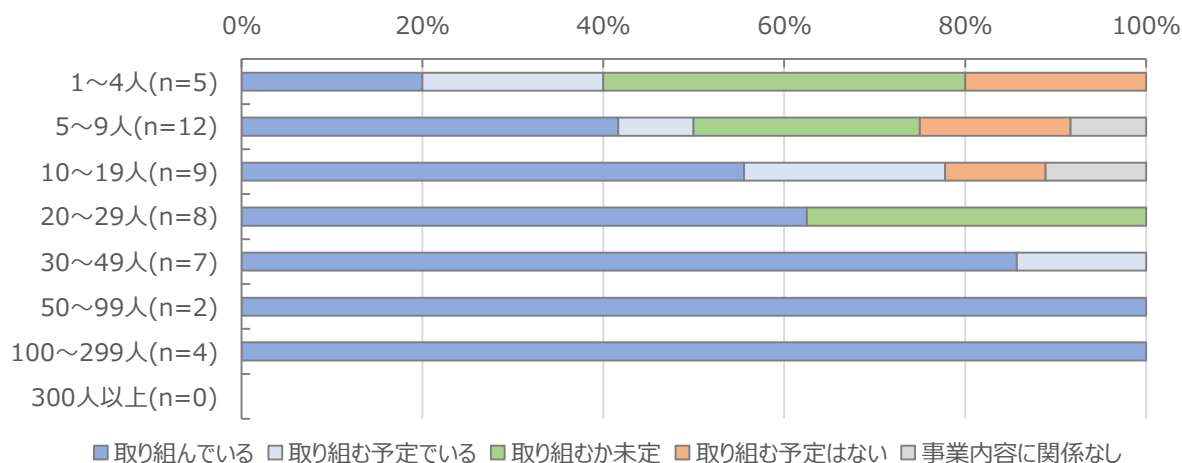


図 41 環境配慮に関する取組：地域コミュニティとの積極的なかわり【従業員別クロス】

「実践している環境配慮行動」について、10年前の前回アンケートと実施している項目の順位を比較すると、上位は大きくは変わっておらず、「省エネ」、「廃棄物削減」、「事業所周辺の美化活動」に関する行動を積極的に行っている結果ですが、前回よりも「地域コミュニティとの積極的なかわり」が増加しており、「エコドライブ（アイドリングストップ）の奨励」が減少しています。

表 5 実践している環境配慮行動の順位の推移

順位	事業者【R2】※複数回答可	事業者【H22】※回答数3つまで
1 位	節電の実施	節電の実施
2 位	ごみの分別・減量化	ごみの分別・減量化
3 位	省エネ型の照明機器や設備などの導入	事業所敷地内及び周辺の清掃、美化活動の実施
4 位	事業所敷地内及び周辺の清掃、美化活動への参加	省エネ型の照明機器・OA 機器等の導入
5 位	地域コミュニティとの積極的なかわり	エコドライブ（アイドリングストップ）の奨励

問 8 過去3年以内に、貴事業所の事業活動に伴い、市民や他の事業所から環境に関する苦情や意見を受けたことがありますか。（1つに○）

「過去3年以内の事業活動で環境に関する苦情や意見を受けたことがあるか」は、4事業所が「ある」と回答しました。

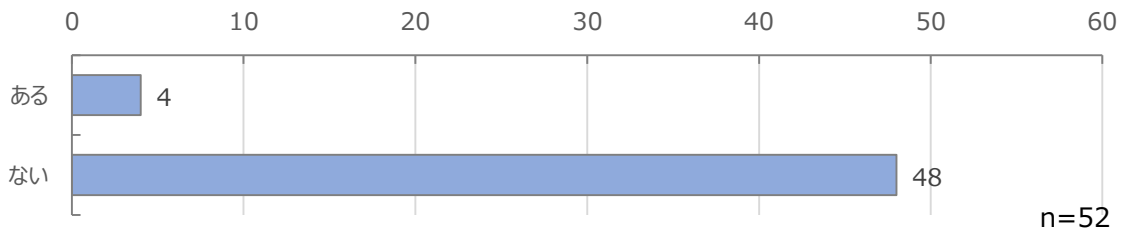


図 42 過去3年以内の事業活動で環境に関する苦情や意見を受けたことがあるか

問 9 問8で「ある」と回答された事業者の方にお聞きします。何についての苦情や意見を受けましたか。（あてはまるすべてに○） 分岐：問8で1を選択

「何についての苦情や意見か」は、「水質の汚濁（汚水の排水等）」と「土壌の汚染」が2件、「騒音・振動の発生（機械の稼働、車両の走行等）」と「悪臭の発生」が1件でした。

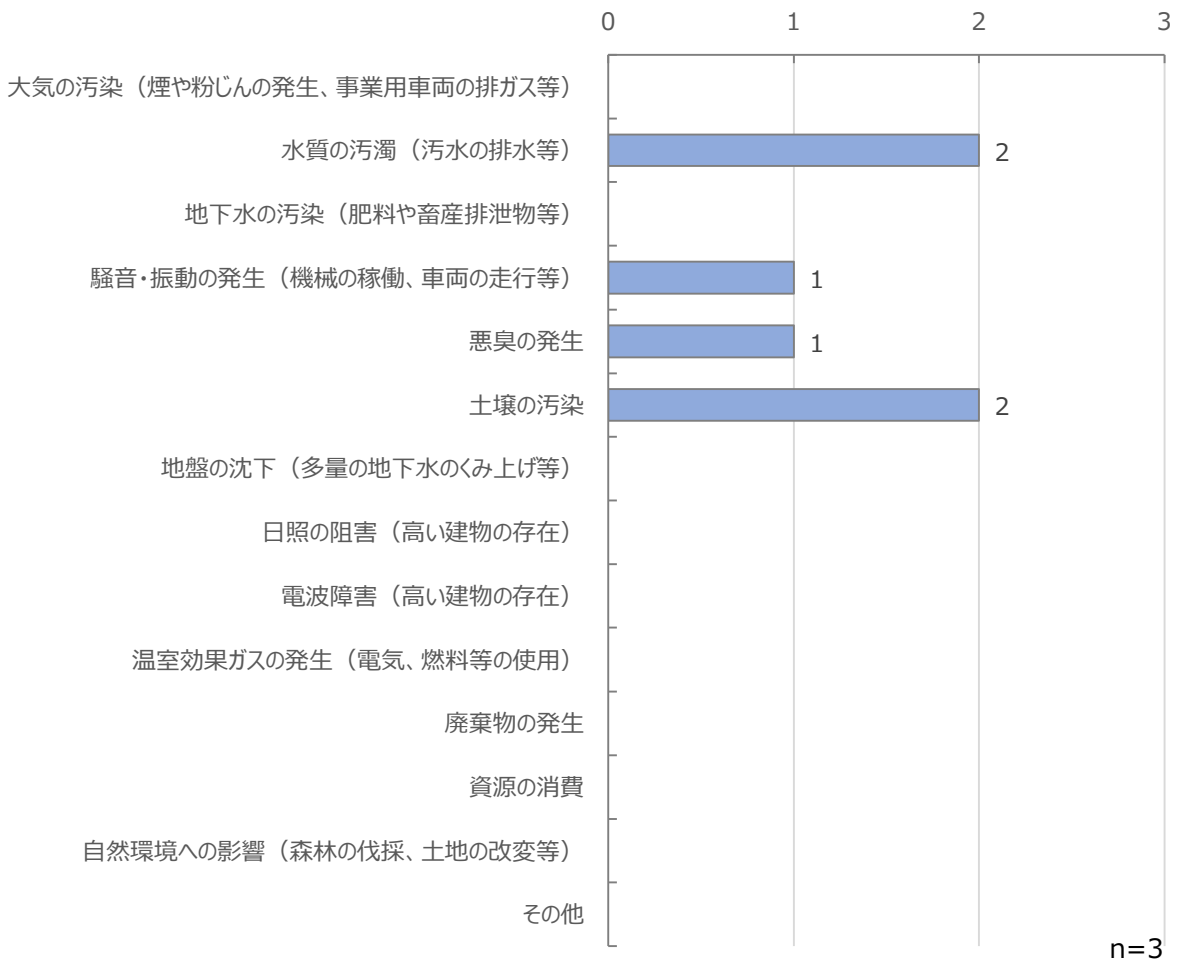


図 43 何についての苦情や意見か

問 10 貴事業所が、今後環境保全活動に参加するとしたら、こういった内容の活動に参加したいですか。（1つに○）

「今後参加するとしたらどのような環境保全活動がよいかは」、 「ごみ減量化やリサイクルに関する活動」が最も多く 28.6%、次いで「環境美化に関する活動」が 24.5%、「地球温暖化やエネルギー対策に関する活動」が 22.4%でした。

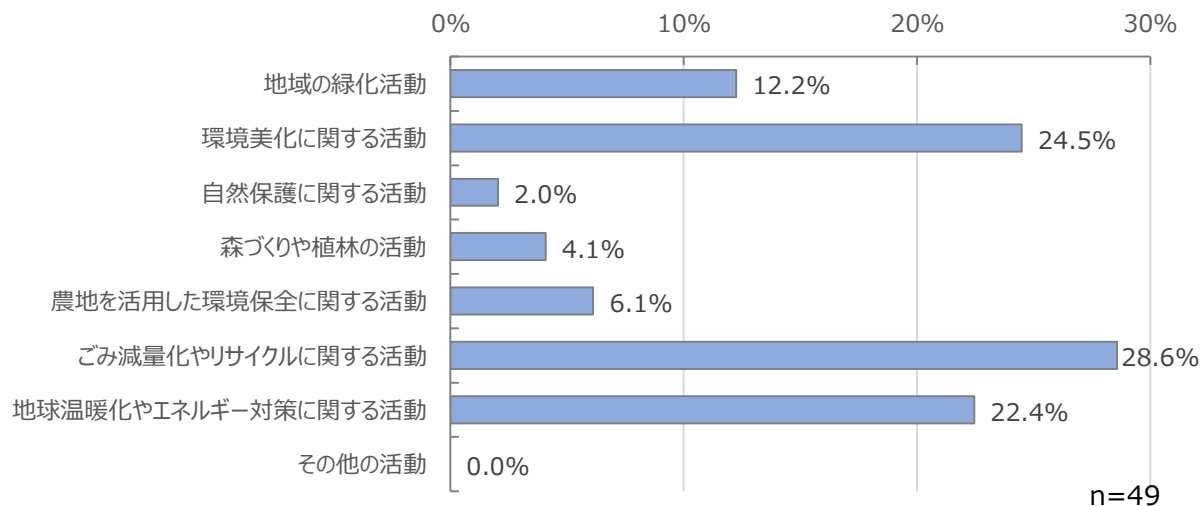


図 44 今後参加するとしたらどのような環境保全活動がよいかは

問 11 地球温暖化問題についてお聞きします。

(1) 事業への地球温暖化の影響はありますか。(1つに○)

「事業への地球温暖化の影響」は、「影響を受けている(「既に大きな影響を受けている」+「既に多少の影響を受けている」) 事業者が 28.0%ありました。

一方で、「影響は出ておらず、今後も出るとは思えない」事業者もあり、26.0%でした。

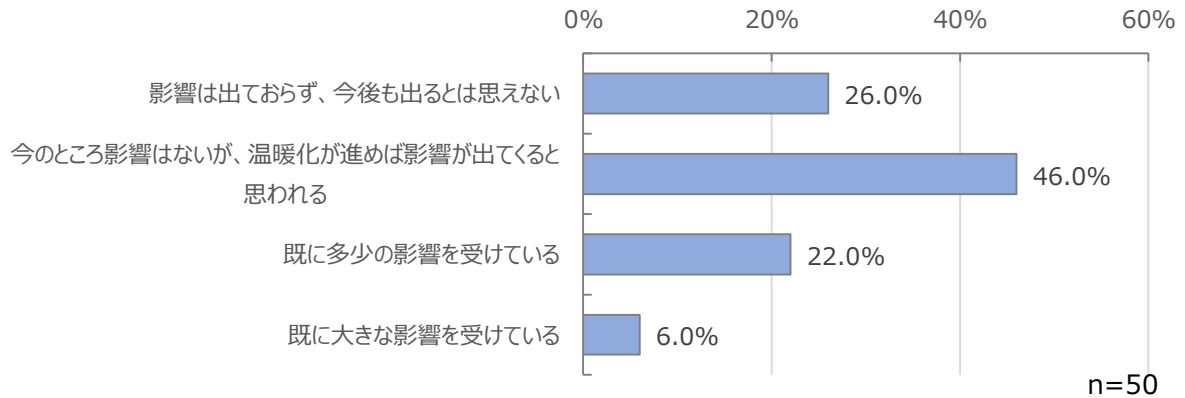


図 45 事業への地球温暖化の影響

また、「事業への地球温暖化の影響」は、「資本金が少ない」ほど「影響は出ておらず、今後も出るとは思えない」と考える事業者の割合が多い傾向でした。

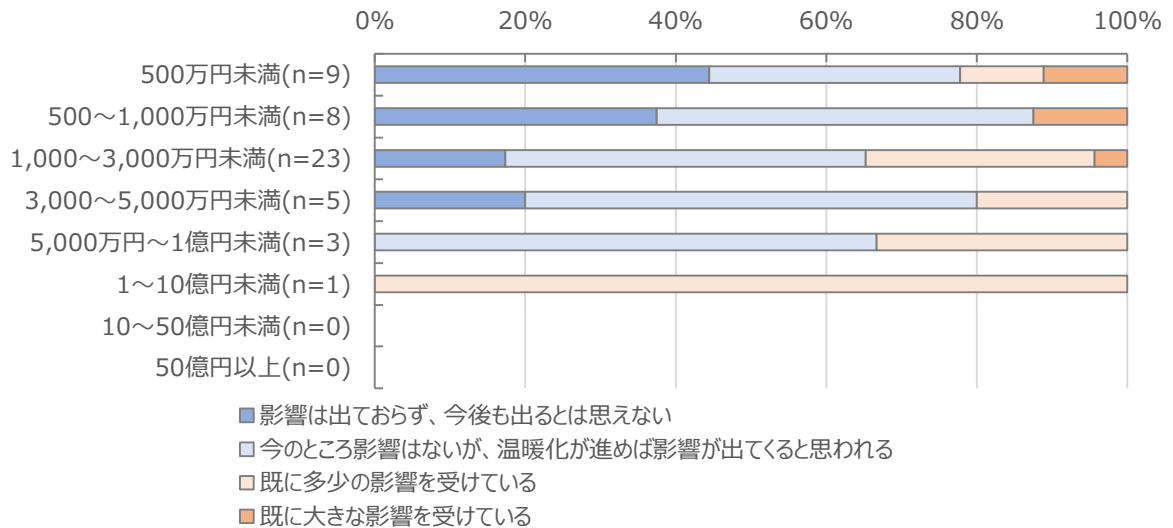


図 46 事業への地球温暖化の影響【資本金別クロス】

(2) その影響はどういったものですか。またはどのような影響が想定されますか。(記入) 分岐：問 11 (1) で 2・3・4 を選択

「事業への地球温暖化による影響、または想定される影響」は、27 事業所から記述による回答があり、その概要は次のとおりでした。

表 6 事業への地球温暖化による影響、または想定される影響の概要

影響	主な意見・要望等の概要
気温上昇	・エアコンの稼働時期が長くなった。
健康被害	・熱中症の対策。 ・疾病構造が変化する。
気象の変化	・異常気象が発生している。 ・自然災害が増えており対策の必要がある。
鳥獣被害	・鳥獣被害が拡大している。
産業関連	・農業への影響が出ると思われる。 ・商品ニーズの変化や冬期間の減少などで、仕事の内容・量が変化している。 ・木材価格の変動や、再エネに対応した資材の活用などの義務化が発生すると思われる。 ・今後進むであろう技術革新に追いつけない可能性がある。

(3) 地球温暖化の影響を緩和するために、貴事業所の考え方として、近いものを教えてください。(1つに○)

「地球温暖化の影響を緩和するための事業所の考え方」は、「経費削減に繋がる省エネ等であれば実施できるが、そうでないものは実施できない」が最も多く 60.5%、次いで「事業者の社会的責任として、経費がかかっても積極的に対策を実施すべき」が 31.6%でした。

その他内容としては、「経費面で出来る範囲で行う」、「経費削減につながらない省エネ等は出来る範囲で努力する」などがありました。

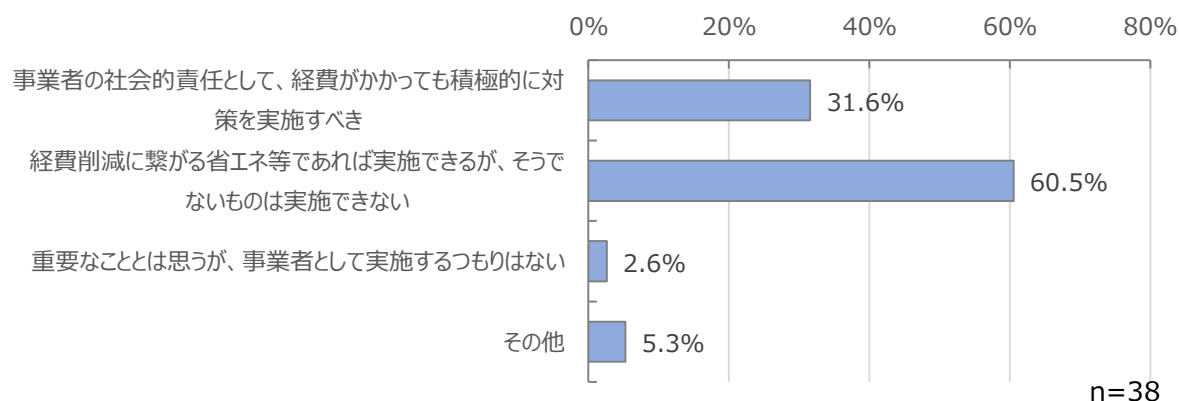


図 47 地球温暖化の影響を緩和するための事業所の考え方

問 12 地球温暖化の影響における気候変動への「適応」のため、市全体で取り組むべきこととして、特に必要だと思うことはなんですか。（3つまで○）

「気候変動への適応として市全体で取り組むべきこと」は、「集中豪雨や大雨、土砂災害などへの対策（自然災害分野）」が最も多く 94.4%、次いで「熱中症や感染症などへの対策（健康分野）」が 50.0%、「事業活動や観光産業に対する影響への対策（産業・観光分野）」が 44.4%でした。

その他内容としては、「事業活動や観光産業に対する影響への対策（農業含む）」などがありました。

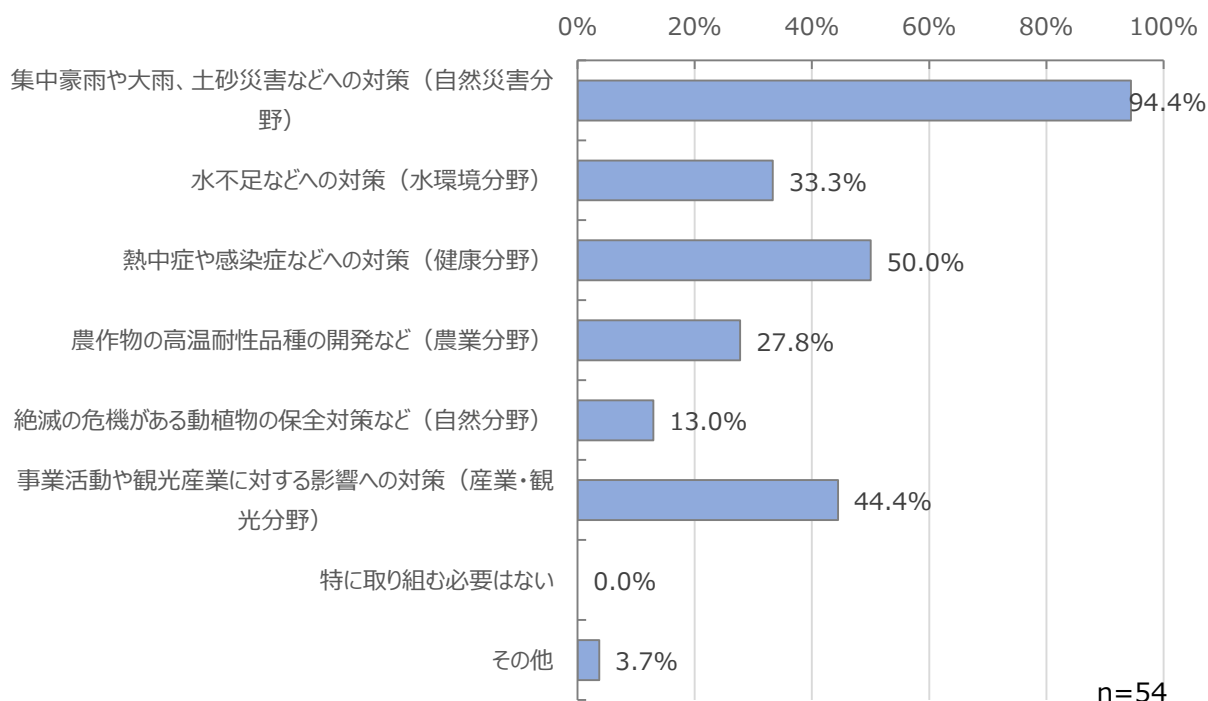


図 48 気候変動への適応として市全体で取り組むべきこと

問 13 再生可能エネルギーや省エネルギー設備についてお聞きします。

(1) 項目ごとに、貴事業所の利用状況及び今後の意向について教えてください。(項目ごとに1つに○)

「再生可能エネルギー・省エネルギー設備の利用状況及び今後の意向」について、「実施している」は、「高効率照明(LED等)」が最も多く61.5%、次いで「エコカーの導入(電気自動車、ハイブリッド車など)」が38.5%、「断熱フィルム・二重ガラス等の建物の空調負荷対策」が23.1%でした。

「実施を予定している」は、「高効率照明(LED等)」が最も多く23.1%、次いで「高効率空調」が13.7%、「高効率給湯器」が12.0%でした。

「実施を検討している」は、「太陽熱利用」が最も多く44.0%、次いで「燃料電池」が42.0%、「再生燃料(BDFなど)」が40.0%でした。

一方、「実施予定はない」は、「中小水力発電」が最も多く77.6%、次いで「地熱発電」が72.0%、「風力発電」が68.0%でした。

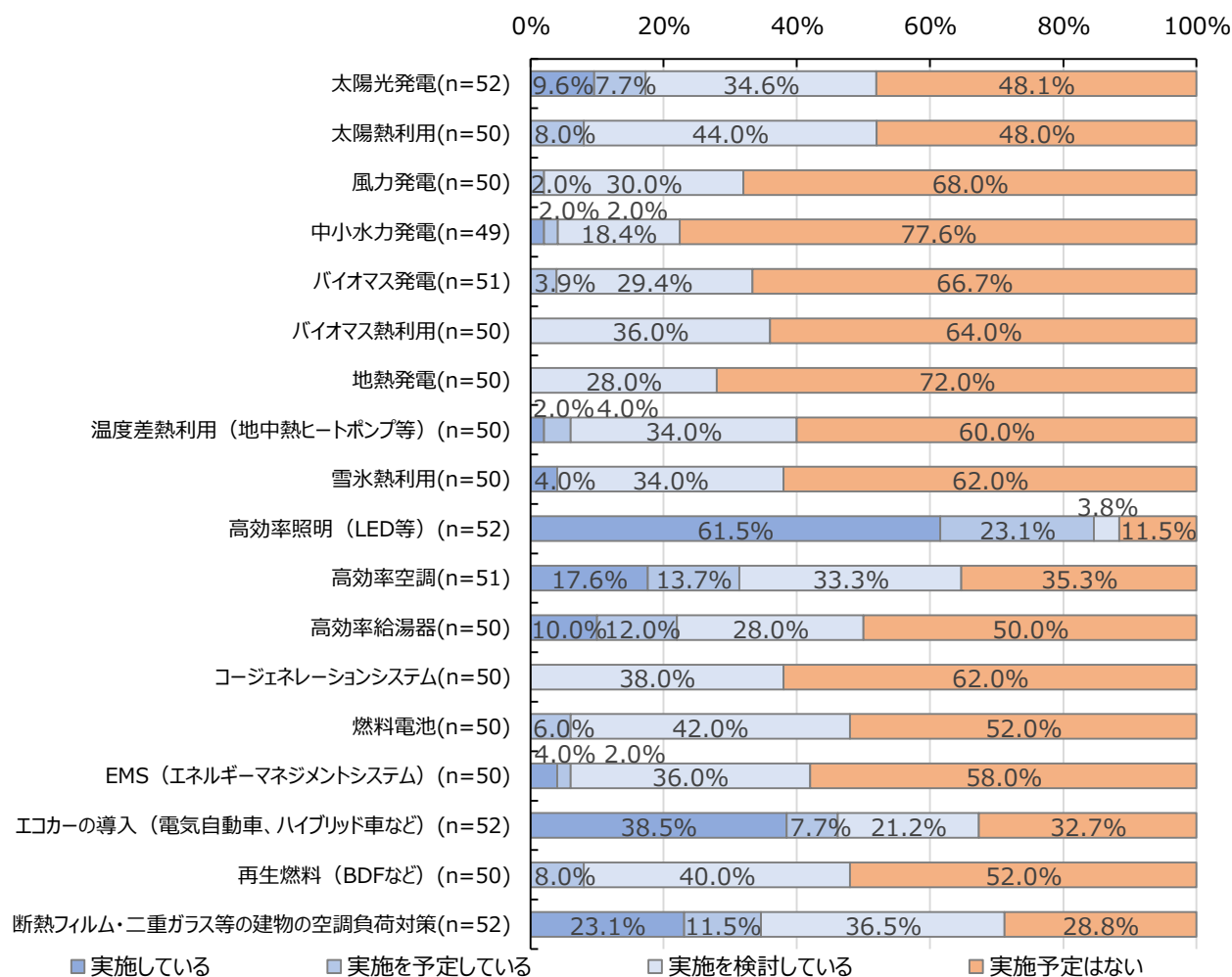


図 49 再生可能エネルギー・省エネルギー設備の利用状況及び今後の意向

(2) 省エネルギー化や再生可能エネルギー導入などの地球温暖化対策の実施にあたり、課題となっていることはなんですか。(あてはまるすべてに○)

「地球温暖化対策実施の課題」は、「省エネルギー化や再生可能エネルギー導入のコストが高い」が最も多く 74.1%、次いで「費用対効果の高い省エネルギー機器や手法が分からない」、「人員による問題でエネルギー管理に係る体制を整えられない」、「コスト削減で手いっぱいであり、省エネルギーにまで手が回らない」が 22.2%でした。

その他内容としては、「相談窓口が分からない」などがありました。

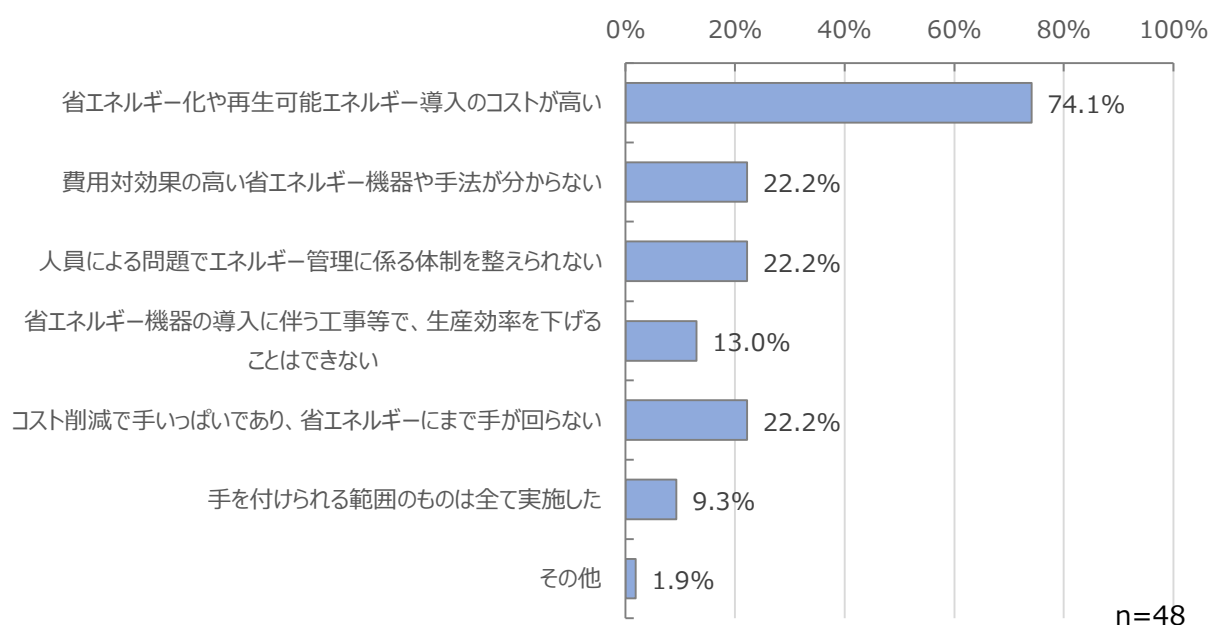


図 50 地球温暖化対策実施の課題

問 14 その他、地球温暖化問題に関するご意見、ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

「その他、環境問題に関する意見・要望等」は、9 事業所から記述による回答があり、その概要は次のとおりでした。

表 7 その他、地球温暖化問題に関する意見・要望等（記入）の概要

分野	主な意見・要望等の概要
気候変動への適応	・気温上昇で農作物の不作が問題になると思う。温暖作物の栽培準備をしていってはどうか。
エネルギー等	・再生可能エネルギー機器の導入や送電線費用への補助など、補助金を出して取組を進めるべき。 ・富良野市ではごみを分別しているので、そこからプラスチック固形燃料を作って試用してみたい。
省エネ	・補助金を積極的に出して省エネ化を進めるべき。 ・大容量通信システム等で IT 化を進め、リモートワークの整備をするべき。
その他	・アンケート結果を広報やホームページでわかりやすく公開してほしい。

5.アンケート調査票

5.1 市民意識調査票

【市民のみなさまへのお願い】～富良野市環境基本計画等の策定に際して～

「富良野市の環境と地球温暖化」に関する意識調査

市民のみなさまには、平素から本市の環境行政にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

富良野市では、「第二次富良野市環境基本計画」、「富良野市地球温暖化対策実行計画」を平成23年3月に策定しました。その後、平成29年3月に見直しを行い、本市の特性に応じた総合的な環境対策及び地球温暖化対策を進めてきましたが、令和2年度で改定時期を迎えます。

新たな計画の策定にあたり、市民のみなさまの意識や実態を把握するとともに、ご意見やご要望をお聴きして計画策定の基礎資料とするため、市民意識調査を実施することといたしました。

この調査の対象者は、市内にお住まいの18歳以上の方々から無作為に1,000名を選ばせていただきましたが、回答は無記名で、調査結果につきましては統計的な処理をいたしますので、回答された方にご迷惑をおかけすることはありません。

大変お手数をおかけいたしますが、このアンケートの目的、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年9月

富良野市長 北 猛俊

【ご記入にあたってのお願い】

1. 封筒のあて名となっているご本人様がご回答ください。
(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
2. 次の要領でご回答ください。
 - アンケート調査票に直接ご記入ください。
 - ボールペンや濃い鉛筆などではっきりとご記入ください。
 - 選択回答の場合は、あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで番号に○印をつけてください。
 - 回答の○の数は(1つに○)、(3つまで○)、(記入)等のように指定していますのでそれに合わせてください。
 - 質問は、1ページから順に最後までお答えください。なお、回答はご自身のわかる範囲で構いません。

◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

令和2年9月18日(金)までにご投函ください。

◎ご返送いただいた調査票は、調査終了後に市が責任を持って廃棄いたします。

【お問い合わせ】 富良野市 市民生活部 環境課 環境係

電話：0167-39-2308 FAX：0167-23-1313

A. あなた及びあなたのご家庭についてお聞きます。

問1 性別について。(1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 年齢について。(1つに○)

- | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 18～29歳 | 2. 30～39歳 | 3. 40～49歳 | 4. 50～59歳 | 5. 60～69歳 | 6. 70歳以上 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|

問3 世帯人数について。(1つに○)

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人 | 5. 5人 | 6. 6人 | 7. 7人以上 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|

問4 富良野市内での居住年数について。(1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1～5年未満 | 3. 5～10年未満 |
| 4. 10～20年未満 | 5. 20～30年未満 | 6. 30年以上 |

問5 お住まいの地区について。(1つに○)

- | | |
|---------|--------|
| 1. 市街地部 | 2. 農村部 |
|---------|--------|

B. 「富良野市の環境」及び「地球温暖化」に関する内容についてお聞きます。

問6 あなたのまわりの環境について、10年前と比べてどのように変わったと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------|----------|
| 1. 非常に良くなった | 2. 良くなった | 3. かわらない |
| 4. 悪くなった | 5. 非常に悪くなった | |

問7 10年前と比べると、あなたの環境問題に対する意識と行動はどのように変わりましたか。(1つに○)

- | |
|--|
| 1. 以前から環境を守ろうという意識が高く、環境に良いことを行っている |
| 2. 環境を守ろうという意識が高まり、環境に良いことを率先して行うようになった |
| 3. 環境を守ろうという意識がやや芽生え、以前よりも環境に良いことを行うようになった |
| 4. 環境を守らなくてはと思うが、行動には結びついていない |
| 5. 環境にまで気を配ることができる状態にない |

問8 富良野市の環境に対する評価についてお聞きます。

(1) 富良野市全般における環境の総合的な満足度として、どのように評価していますか。(1つに○)

1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満
-------	---------	-------	---------	-------

(2) 富良野市における環境に関する各項目に対して、どのように評価していますか。

(項目ごとに1つに○)

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
記入例→	①	2	3	4	5
① 河川の保全や整備	1	2	3	4	5
② 河川や湖沼など水のきれいさ	1	2	3	4	5
③ 農地の保全	1	2	3	4	5
④ 自然や文化等の環境資源の活用による、まちの活性化	1	2	3	4	5
⑤ 森林の保全	1	2	3	4	5
⑥ エゾシカやアライグマなど有害鳥獣等への対策	1	2	3	4	5
⑦ 野生動植物の豊かさ	1	2	3	4	5
⑧ 自然や野生生物と触れ合える場所や機会の多さ	1	2	3	4	5
⑨ ごみの分別や資源回収(リサイクル)の状況	1	2	3	4	5
⑩ ごみの不法投棄の少なさ	1	2	3	4	5
⑪ 山並みや丘陵畑の景色・景観の美しさ	1	2	3	4	5
⑫ 街並みの景色・景観の美しさ	1	2	3	4	5
⑬ 公園や街路樹などのまちの緑の豊かさ	1	2	3	4	5
⑭ タバコやごみのポイ捨て等のマナー	1	2	3	4	5
⑮ 空気(野焼きや大気汚染)のきれいさ	1	2	3	4	5
⑯ まちの静けさ(騒音・振動)による生活環境の快適さ	1	2	3	4	5
⑰ 有害物質等による地下水の汚染への対策	1	2	3	4	5
⑱ 有害物質等による土壌汚染への対策	1	2	3	4	5
⑲ 化学物質やアスベストなど有害物質への対策	1	2	3	4	5
⑳ 地下水のくみ上げ等による地盤沈下への対策	1	2	3	4	5
㉑ におい(悪臭)による生活環境の快適さ	1	2	3	4	5
㉒ 省エネルギーの推進など地球温暖化防止のための取組	1	2	3	4	5
㉓ 太陽光発電など再生可能エネルギーの積極的な活用	1	2	3	4	5
㉔ 猛暑や集中豪雨の増加などの気候変動への対策	1	2	3	4	5
㉕ 市民による環境保全活動のしやすさ	1	2	3	4	5
㉖ 自然観察会や環境イベントなどの環境に関する学習機会	1	2	3	4	5
㉗ 環境問題やその対策についての情報の入手しやすさ	1	2	3	4	5

問9 環境配慮行動として、あなたが実践している状況を教えてください。（項目ごとに1つに○）

環境配慮行動	行っている	時々行っている	これから行いたい	今後もう予定がない	わからない
記入例→	1	2	3	4	5
① ごみやタバコの投げ捨てはしないようにしている	1	2	3	4	5
② ごみの分別を行うほか、ごみをなるべく出さないようにしている	1	2	3	4	5
③ 買い物にはエコバックを使用し、過剰な包装はなるべく断るようになっている	1	2	3	4	5
④ 洗濯用や食器洗用の洗剤は適量を守っている できるだけ合成洗剤を使用しないようにしている	1	2	3	4	5
⑤ 食べ物の残りがすや油を流さないようにしている	1	2	3	4	5
⑥ 近所に配慮して大きな音を出さないようにしている	1	2	3	4	5
⑦ 節水（節水コマの採用など）に心がけている	1	2	3	4	5
⑧ 節電（こまめな消灯や電源オフ、冷暖房の適正温度設定）に心がけている	1	2	3	4	5
⑨ 太陽光発電など、再生可能エネルギーを導入している	1	2	3	4	5
⑩ 木質ペレットストーブを導入している	1	2	3	4	5
⑪ 省エネルギータイプの機器（エコキュート*1、エコウィル*2など）を導入している	1	2	3	4	5
⑫ テレビや洗濯機、冷蔵庫等の家電機器は省エネルギー型の商品を購入している	1	2	3	4	5
⑬ リサイクル商品や環境に配慮した商品（エコマーク、グリーンマーク等のついた商品など）の購入を心がけている	1	2	3	4	5
⑭ 使い捨て商品はなるべく買わないようにしている	1	2	3	4	5
⑮ 車の使用をなるべく控え、公共交通機関や自転車を利用している	1	2	3	4	5
⑯ 車を使う場合は、環境負荷の少ない運転（エコドライブ）を行っている	1	2	3	4	5
⑰ 地産地消を意識した食生活を心がけている	1	2	3	4	5
⑱ 家庭ごみや農業廃棄物（マルチ等）の野焼きを行わないようにしている	1	2	3	4	5
⑲ 雨水や雪解け水の有効利用をしている	1	2	3	4	5
⑳ 環境保全活動やボランティア活動に参加している	1	2	3	4	5
㉑ 自然観察会などの環境イベントに参加している	1	2	3	4	5
㉒ その他実施中の取り組み（ ）					

*1 エコキュート：ヒートポンプ技術を利用し空気の熱で湯を沸かすことができる電気給湯器。

*2 エコウィル：都市ガスやLPGを燃料とするガスエンジンで発電を行い、その際に発生する排熱を給湯などに利用する家庭用システム。

問10 富良野市や国などで行われている様々な環境に対する活動について知っているものや、参加したことがあるものはありますか。（項目ごとに1つに○）

環境に対する活動の内容	参加・使用したことがある	参加・使用したことはないが内容は知っている	参加・使用したことはなく、内容をよく知らない
① ふらの市民環境会議	1	2	3
② 生涯学習センター・博物館で取り組んでいるヘイケボタルやナキウサギの保全活動	1	2	3
③ 「山川草木を育てる集い」、「富良野自然塾」などが実施する植林活動	1	2	3
④ 富良野の自然に親しむ集い	1	2	3
⑤ 駅前清掃活動等の環境美化活動や緑化活動	1	2	3
⑥ ふらのフリーマーケット	1	2	3
⑦ リサイクルマーケット	1	2	3
⑧ ふらの環境展	1	2	3
⑨ COOL CHOICE（クールチョイス）	1	2	3
⑩ その他の環境NPOや団体が主催する環境保全活動	1	2	3

⑩で「1」を選択された方は、その具体的内容（主催している団体、活動の内容）を教えてください。

問11 環境問題に関する情報について、お聞きます。

（1）環境に関する情報について、どのようなことを知りたいと考えていますか。（3つまで○）

1. 大気汚染や水質汚濁など、住んでいる地域の環境について
2. 化学物質やアスベストなど人の健康に有害な物質について
3. ごみやリサイクルの問題について
4. 森林のもつ様々な機能について（野生生物の生息、水源かん養、温室効果ガスの吸収など）
5. 絶滅のおそれのある動植物や、野生動物と人間との関係について
6. 富良野市の身近な自然や動植物について
7. 自然とのふれあいに関する情報について
8. 地球温暖化の問題とその対策について
9. 富良野らしい美しい風景について
10. 富良野の文化と自然との関係について
11. 富良野の文化や自然資源の価値について
12. 暮らしの中でできる、環境を保全するための工夫や行動について
13. 世界や国で起こっている環境問題や取組について
14. その他（ ）

(2) 市では、今後もみなさまに環境保全対策への協力をお願いしていく予定ですが、これを推進し、継続していくために、どのような方法で情報提供や普及啓発していく形がよいですか。

(最も重要と考えることを3つまで○)

1. 市の広報やパンフレットによるお知らせ
2. インターネット（市役所、生涯学習センター・博物館のＨＰ）の活用
3. 市内で希望する人にメールで情報を送るシステムの構築
4. 町内会などを通じた各家庭への告知
5. 幼年期や小中学校からの環境教育の充実
6. 環境出前講座の充実
7. 先進的な企業による環境教育の実施
8. 環境イベントの充実
9. 地域環境アドバイザーや環境ＮＰＯ・団体の育成や活用
10. 市の環境情報や施策状況をまとめた冊子（環境白書）の作成
11. その他（

地球温暖化対策は、大きく分けて「緩和（mitigation）」と「適応（adaptation）」の2つがあります。

緩和策

温室効果ガスの排出を抑制

緩和策とは、地球温暖化の原因物質である温室効果ガスの排出量を削減することで、気候変動の回避を目指す対策です。

＜対策例＞

- ・森林の保全・整備等の推進によるCO₂吸収の促進
- ・再生可能エネルギーの普及によるCO₂削減
- ・ごみの分別、リサイクルの促進等で化石燃料の使用を削減 など

適応策

気候変化に合わせて社会を調整

適応策とは、気候変化に対して自然生態系や社会・経済システムを調整することで、温暖化の悪影響の軽減を目指す対策です。

＜对策例＞

- ・異常気象に備えたハザードマップの整備
- ・気候変動による水不足に備えた水資源の確保
- ・海面上昇に備えて堤防を設置 など

問12 北海道で地球温暖化の影響が現れるのは、どれくらい先だと思いますか。(1つに○)

1. 既に現れている
2. 10年後
3. 20～30年後
4. 50年後
5. わからない
6. 地球温暖化は起きない
- 問13へ
問14へ

問13 どのような影響が現れていますか。(あてはまるすべてに○)

1. 猛暑や集中豪雨などの異常気象の増加
2. 熱中症の増加や感染症の拡大など人の健康への影響
3. 農作物の品質や収量など栽培物の変化
4. 水産物の品質や漁獲量など漁獲物の変化
5. 降雪量の増減
6. 野生生物の生息域の変化など生態系への影響
7. その他（具体的に： ）

問14 地球温暖化問題についてお聞きます。

(1) 地球温暖化の影響を「緩和」するため、富良野市で取り組むべきこととして、特に必要だと思うことはどれですか。(3つまで○)

1. 省エネ設備や省エネ住宅等の普及にかかる支援制度を充実する (LED化やエコ家電・設備への買い替えなど)
2. 太陽光発電など、再生可能エネルギーの導入にかかる支援制度を充実する
3. エコカーの普及促進 (電気自動車やハイブリッド自動車など)
4. ごみの減量やリサイクルなど、資源の有効利用を促進する
5. 歩いて快適に暮らせるまちづくりを推進する (コンパクトシティの推進など)
6. 植樹など市民の身近な緑化の推進や、二酸化炭素吸収源となる森林を適切に維持管理する
7. 市のHPなどによる普及啓発活動や情報提供をする
8. 地球温暖化対策についてのわかりやすくまとめたパンフレットを作成し、市民に配布する
9. 小・中学校で地球温暖化対策や省エネルギーの教育を実施する
10. 市民を対象にした講座やイベントを開催する
11. 市民、事業者、行政、ボランティア団体、NPOなどが相互協力できる環境づくりを推進する
12. 地球温暖化対策や省エネルギーに貢献している団体・企業等の評価制度を創設する
13. 地球温暖化に対する相談窓口を設置する
14. 温室効果ガスの排出に対する条例などにより規制する
15. その他 ()

(2) 地球温暖化の影響における気候変動への「適応」のため、富良野市で取り組むべきこととして、特に必要だと思うことはどれですか。(3つまで○)

1. 集中豪雨や大雨、土砂災害などへの対策 (自然災害分野)
2. 水不足などへの対策 (水環境分野)
3. 熱中症や感染症などへの対策 (健康分野)
4. 農作物の高温耐性品種の開発など (農業分野)
5. 絶滅の危機がある動植物の保全対策など (自然分野)
6. 事業活動や観光産業に対する影響への対策 (産業・観光分野)
7. 特に取り組む必要はない
8. その他 ()

問15 その他、環境問題に関するご意見、ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケート調査は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

記入いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れて、**令和2年9月18日(金)まで**に投函してください。

(氏名を記入していただく必要はありません)

5.2 中学生意識調査票

【中学生のみなさまへ】～富良野市環境基本計画等の策定に際して～

「富良野市からのお願い」

富良野市では、あたらしい「第二次富良野市環境基本計画」と「富良野市地球温暖化対策実行計画」をつくるために、中学生のみなさんの意見を聴き、よりよい計画をつくっていきたいと考えています。

今後、みなさんが大人になったときに、富良野市がより住みやすく、より良い環境のまちとなるために、アンケート調査にご協力をお願いいたします。

なお、回答は無記名で行い、調査結果につきましては統計的な処理をいたしますので、回答された方にご迷惑をおかけすることはありません。

令和2年9月

富良野市長 北 猛俊

【ご記入にあたってのお願い】

- このアンケートは、受け取ったご本人様にご回答ください。
(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
- 次の要領でご回答ください。
 - アンケート調査票に直接ご記入ください。
 - ボールペンや濃い鉛筆などではっきりとご記入ください。
 - 選択回答の場合は、あらかじめ設けてある**選択肢の中から選んで番号に○印**をつけてください。
 - 回答の○の数は **(1つに○)**、**(3つまで○)**、**(記入)** 等のように指定していますのでそれに**合わせて**ください。
 - 質問は、**1ページから順に最後まで**お答えください。なお、回答は**ご自身のわかる範囲**で構いません。
 - このアンケート調査票は **令和2年9月18日(金)まで**に学校に提出してください。
 - ご回答いただいた調査票は、調査終了後に市が責任を持って廃棄いたします。

【お問い合わせ】 富良野市 市民生活部 環境課 環境係

電話：0167-39-2308 FAX：0167-23-1313

問1 環境配慮行動として、あなたが実践している状況を教えてください。（項目ごとに1つに○）

環境配慮行動	行っている	時々行っている	これから行いたい	今後行う予定がない	わからない
記入例→	1	2	3	4	5
① ごみのポイ捨てはしないようにしている	1	2	3	4	5
② ごみの分別を積極的に行うほか、ゴミをなるべく出さないようにしている	1	2	3	4	5
③ 買い物にはエコバックを使用し、余計な包装はなるべく断るようになっている	1	2	3	4	5
④ 洗濯や食器を洗うときは洗剤を使いすぎないようにしている	1	2	3	4	5
⑤ 食べ物の残りがすや油を流さないようにしている	1	2	3	4	5
⑥ 近所に配慮して大きな音を出さないようにしている	1	2	3	4	5
⑦ 節水（水道やシャワーを流しっぱなしにしないなど）に心がけている	1	2	3	4	5
⑧ 節電（こまめな消灯や電源オフ、冷暖房を使いすぎないなど）に心がけている	1	2	3	4	5
⑨ リサイクル商品や環境に配慮した商品（エコマーク・グリーンマーク等のついた商品など）をなるべく買うように心がけている	1	2	3	4	5
⑩ 使い捨て商品はなるべく買わないようにしている	1	2	3	4	5
⑪ 外出にはなるべく公共交通機関や自転車を利用するようになっている	1	2	3	4	5
⑫ 地産地消（富良野市で生産された材料でできた食べ物を食べる）を意識した食生活を心がけている	1	2	3	4	5
⑬ 環境保全活動やボランティア活動に参加している	1	2	3	4	5
⑭ 自然観察会などの環境イベントに参加している	1	2	3	4	5
⑮ その他実施中の取り組み（ ）					

問2 富良野市の環境に対する評価についてお聞きます。

(1) 富良野市全般における環境の総合的な満足度として、どのように評価していますか。(1つに○)

1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満
-------	---------	-------	---------	-------

(2) 富良野市における環境に関する各項目に対して、どのように評価していますか。(項目ごとに1つに○)

※極力1～5に選択いただき、内容が分からない・判断できない場合は6を選択ください。

	満足 ○	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
記入例→	1	2	3	4	5	6
① 河川の保全や整備	1	2	3	4	5	6
② 河川や湖沼など水のきれいさ	1	2	3	4	5	6
③ 農地の保全	1	2	3	4	5	6
④ 自然や文化等の環境資源の活用による、まちの活性化	1	2	3	4	5	6
⑤ 森林の保全	1	2	3	4	5	6
⑥ エゾシカやアライグマなど有害鳥獣等への対策	1	2	3	4	5	6
⑦ 野生動植物の豊かさ	1	2	3	4	5	6
⑧ 自然や野生生物と触れ合える場所や機会の多さ	1	2	3	4	5	6
⑨ ごみの分別や資源回収（リサイクル）の状況	1	2	3	4	5	6
⑩ ごみの不法投棄の少なさ	1	2	3	4	5	6
⑪ 山並みや丘陵畑の景色・景観の美しさ	1	2	3	4	5	6
⑫ 街並みの景色・景観の美しさ	1	2	3	4	5	6
⑬ 公園や街路樹などのまちの緑の豊かさ	1	2	3	4	5	6
⑭ タバコやごみのポイ捨て等のマナー	1	2	3	4	5	6
⑮ 空気（野焼きや大気汚染）のきれいさ	1	2	3	4	5	6
⑯ まちの静けさ（騒音・振動）による生活環境の快適さ	1	2	3	4	5	6
⑰ 有害物質等による地下水の汚染への対策	1	2	3	4	5	6
⑱ 有害物質等による土壌汚染への対策	1	2	3	4	5	6
⑲ 化学物質やアスベストなど有害物質への対策	1	2	3	4	5	6
⑳ 地下水のくみ上げ等による地盤沈下への対策	1	2	3	4	5	6
㉑ におい（悪臭）による生活環境の快適さ	1	2	3	4	5	6
㉒ 省エネルギーの推進など地球温暖化防止のための取組	1	2	3	4	5	6
㉓ 太陽光発電など再生可能エネルギーの積極的な活用	1	2	3	4	5	6
㉔ 猛暑や集中豪雨の増加などの気候変動への対策	1	2	3	4	5	6
㉕ 市民による環境保全活動のしやすさ	1	2	3	4	5	6
㉖ 自然観察会や環境イベントなどの環境に関する学習機会	1	2	3	4	5	6
㉗ 環境問題やその対策についての情報の入手しやすさ	1	2	3	4	5	6

問3 富良野市や国などで行われている様々な環境に対する活動について知っているものや、参加したことがあるものはありますか。(項目ごとに1つに○)

環境に対する活動の内容	参加・使用したことがある	参加・使用したことはないが内容は知っている	参加・使用したことはない、内容をよく知らない
① ふらの市民環境会議	1	2	3
② 生涯学習センター・博物館で取り組んでいるヘイケボタルやナキウサギの保全活動	1	2	3
③ 「山川草木を育てる集い」、「富良野自然塾」などが実施する植林活動	1	2	3
④ 富良野の自然に親しむ集い	1	2	3
⑤ 駅前清掃活動等の環境美化活動や緑化活動	1	2	3
⑥ ふらのフリーマーケット	1	2	3
⑦ リサイクルマーケット	1	2	3
⑧ ふらの環境展	1	2	3
⑨ COOL CHOICE (クールチョイス)	1	2	3
⑩ その他の環境NPOや団体が主催する環境保全活動	1	2	3

⑩で「1」を選択された方は、その具体的内容（主催している団体、活動の内容）を教えてください。

問4 学校や地域での環境に対する取り組みについて、お聞きます。

(1) 学校の授業や活動で、環境についてどのようなことを知りたいと考えていますか。

(あてはまるすべてに○)

1. 大気汚染や水質汚濁など、住んでいる地域の環境について
2. 化学物質やアスベストなど人の健康に有害な物質について
3. ごみやリサイクルの問題について
4. 森林のもつ様々な機能について（野生生物の生息、水源かん養、温室効果ガスの吸収など）
5. 絶滅のおそれのある動植物や、野生動物と人間との関係について
6. 富良野市の身近な自然や動植物について
7. 自然とのふれあいに関する情報について
8. 地球温暖化の問題とその対策について
9. 富良野らしい美しい風景について
10. 富良野の文化と自然との関係について
11. 富良野の文化や自然資源の価値について
12. 暮らしの中でできる、環境を保全するための工夫や行動について
13. 世界や国で起こっている環境問題や取組について
14. その他（)

(2) どのような活動なら参加してみたいと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

1. まちの中での緑化活動（花壇に花を植える等）
2. まちの清掃など、環境美化に関する活動
3. 実際に外に出て身近な動物や植物を観察する活動
4. 森づくりや植林の活動
5. 農業を通した環境保全を体験する活動
6. ごみの減量やリサイクルに関する活動
7. 地球温暖化やエネルギー対策に関する活動
8. その他の活動（

上記で回答した中から、あなたが今後特にやってみたいと思うものの番号を教えてください。

(1つに○)

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.

(3) あなたは、富良野市や北海道、世界の様々な環境について、主にどのような方法で知りますか。

(3つまで○)

1. 市の広報やパンフレット
2. インターネット（市役所、生涯学習センター・博物館のHP）
3. インターネット（上記2つ以外の様々なHP）
4. 本や雑誌
5. 新聞
6. テレビ・ラジオ
7. 学校の授業
8. 家族や親戚から教えてもらう
9. 友達から教えてもらう
10. その他（ ）
11. 特に利用しているものはない

問5 北海道で地球温暖化の影響が現れるのは、どれくらい先だと思いますか。（1つに○）

1. 既に現れている
2. 10年後
3. 20～30年後
4. 50年後
5. わからない
6. 地球温暖化は起きない

問6 地球温暖化の影響を「緩和」するため、富良野市で取り組むべきこととして、特に必要だと思うことはどれですか。（3つまで○）

1. 省エネ設備や省エネ住宅等の普及にかかる支援制度を充実する（LED化やエコ家電・設備への買い替えなど）
2. 太陽光発電など、再生可能エネルギーの導入にかかる支援制度を充実する
3. エコカーの普及促進（電気自動車やハイブリッド自動車など）
4. ごみの減量やリサイクルなど、資源の有効利用を促進する
5. 歩いて快適に暮らせるまちづくりを推進する（コンパクトシティの推進など）
6. 植樹など市民の身近な緑化の推進や、二酸化炭素吸収源となる森林を適切に維持管理する
7. 市のHPなどによる普及啓発活動や情報提供をする
8. 地球温暖化対策についてのわかりやすくまとめたパンフレットを作成し、市民に配布する
9. 小・中学校で地球温暖化対策や省エネルギーの教育を実施する
10. 市民を対象にした講座やイベントを開催する
11. 市民、事業者、行政、ボランティア団体、NPOなどが相互協力できる環境づくりを推進する
12. 地球温暖化対策や省エネルギーに貢献している団体・企業等の評価制度を創設する
13. 地球温暖化に対する相談窓口を設置する
14. 温室効果ガスの排出に対する条例などにより規制する
15. その他（ ）

問7 あなたの通っている学校を教えてください。(1つに○)

1. 富良野東中学校 2. 富良野西中学校 3. 麓郷中学校
4. 布部中学校 5. 樹海中学校

問8 その他、環境問題に関するご意見、ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

[illegible]

以上でアンケート調査は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

5.3 事業者意識調査票

【事業者のみなさまへのお願い】～富良野市環境基本計画等の策定に際して～

「富良野市の環境と地球温暖化」に関する意識調査

事業者のみなさまには、平素から本市の環境行政にご協力いただき、厚くお礼申しあげます。

富良野市では、「第二次富良野市環境基本計画」、「富良野市地球温暖化対策実行計画」を平成23年3月に策定しました。その後、平成29年3月に見直しを行い、本市の特性に応じた総合的な環境対策及び地球温暖化対策を進めてきましたが、令和2年度で改定時期を迎えます。

新たな計画の策定にあたり、市内事業者のみなさまの意識や実態を把握するとともに、ご意見やご要望をお聴きして計画策定の基礎資料とするため、事業者意識調査を実施することといたしました。

この調査の対象者は、市内事業者から無作為に100事業者を選ばせていただきました。調査結果につきましては統計的な処理をいたしますので、回答された事業者にご迷惑をおかけすることはありません。

大変お手数をおかけいたしますが、このアンケートの目的、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申しあげます。

令和2年9月

富良野市長 北 猛俊

【ご記入にあたってのお願い】

1. 封筒のあて名となっている事業者のご担当者様にご回答ください。
2. 次の要領でご回答ください。

- アンケート調査票に直接ご記入ください。
- ボールペンや濃い鉛筆などではっきりとご記入ください。
- 選択回答の場合は、あらかじめ設けてある**選択肢の中から選んで番号に○印をつけてください。**
- 回答の○の数は**（1つに○）**、**（3つまで○）**、**（記入）**等のように指定していますのでそれに合わせてください。
- 質問は、**1ページから順に最後まで**お答えください。なお、回答はわかる範囲で構いません。

◎ご記入いただいた調査票は、**同封の返信用封筒（切手不要）**に入れて、

令和2年9月18日（金）までにご投函ください。

◎ご返送いただいた調査票は、調査終了後に市が責任を持って廃棄いたします。

【お問い合わせ】 富良野市 市民生活部 環境課 環境係

電話：0167-39-2308 FAX：0167-23-1313

A. 貴事業所の概要についてお聞きます。

問1 業種について。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 農林漁業 | 2. 鉱業 |
| 3. 建設業 | 4. 製造業 |
| 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 6. 情報通信業 |
| 7. 運輸業 | 8. 卸売・小売業 |
| 9. 金融・保険業 | 10. 不動産業 |
| 11. 飲食店・宿泊業 | 12. 医療・福祉 |
| 13. 教育学習支援業 | 14. 複合サービス業（郵便局・協同組合） |
| 15. サービス業（他の分類されないもの） | |

問2 従業員数について。(1つに○) ※パート・アルバイトも含めた従業員数で、ご回答ください。

- | | |
|-------------|--------------------------------|
| 1. 1～4人 | 2. 5～9人 |
| 3. 10～19人 | 4. 20～29人 |
| 5. 30～49人 | 6. 50～99人 |
| 7. 100～299人 | 8. 300人以上（ 人） |

問3 事業年数について。(1つに○)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5～10年未満 |
| 3. 10～20年未満 | 4. 20年以上 |

問4 所在地区について。(1つに○)

- | | |
|---------|--------|
| 1. 市街地部 | 2. 農村部 |
|---------|--------|

問5 資本金について。(1つに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 500万円未満 | 2. 500～1,000万円未満 |
| 3. 1,000～3,000万円未満 | 4. 3,000～5,000万円未満 |
| 5. 5,000万円～1億円未満 | 6. 1～10億円未満 |
| 7. 10～50億円未満 | 8. 50億円以上 |

問6 事業所の所有形態について。(1つに○)

- | | |
|---------|-------|
| 1. 自社所有 | 2. 賃貸 |
|---------|-------|

B. 環境配慮に関する内容についてお聞きます。

問7 環境配慮に関する取り組み状況について、実践している状況を教えてください。

(項目ごとに1つに○、⑤は記述)

※②～⑤については具体的内容を問13でお聞きます。

		事業内容に関係がある				事業内容 に関係なし
		取り組んで いる	取り組む 予定でいる	取り組むか 未定	取り組む 予定はない	
	記入例→	1	②	3	4	5
①	節電の実施	1	2	3	4	5
②	省エネ型の照明機器や設備などの導入	1	2	3	4	5
③	省エネルギー診断や改修の実施	1	2	3	4	5
④	太陽光など再生可能エネルギーの導入	1	2	3	4	5
⑤	低燃費・クリーンエネルギー自動車（低公害車）の導入	1	2	3	4	5
⑥	節水の実施	1	2	3	4	5
⑦	雨水や雪解け水の有効利用	1	2	3	4	5
⑧	ごみの分別・減量化	1	2	3	4	5
⑨	商品梱包の簡素化	1	2	3	4	5
⑩	包装容器の回収	1	2	3	4	5
⑪	エコマーク製品・リサイクル製品の販売・製造・使用	1	2	3	4	5
⑫	地産地消を意識した事業活動の実施	1	2	3	4	5
⑬	環境に配慮した農業（施肥の適正使用など）の実施	1	2	3	4	5
⑭	事業所敷地内及び周辺の清掃、美化活動への参加	1	2	3	4	5
⑮	事業所敷地や建物の緑化	1	2	3	4	5
⑯	周辺との風景・景観の調和への配慮	1	2	3	4	5
⑰	低公害（低騒音・低振動）の機器の導入	1	2	3	4	5
⑱	エコドライブの奨励	1	2	3	4	5
⑲	I S O 14000シリーズの取得	1	2	3	4	5
⑳	「エコアクション21」に参加	1	2	3	4	5
㉑	地域コミュニティとの積極的なかわり	1	2	3	4	5
㉒	環境保全活動への参加、協力	1	2	3	4	5
㉓	環境イベントの開催、参加、協力	1	2	3	4	5
㉔	事業所の環境情報の公開	1	2	3	4	5
㉕	その他実施中の取り組み（ ）					

問8 過去3年以内に、貴事業所の事業活動に伴い、市民や他の事業所から環境に関する苦情や意見を受けたことがありますか。(1つに○)

- | | | |
|-------|---|------|
| 1. ある | → | 問9へ |
| 2. ない | → | 問10へ |

問9 問8で「ある」と回答された事業者の方にお聞きます。何についての苦情や意見を受けましたか。(あてはまるすべてに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 大気汚染（煙や粉じんの発生、事業用車両の排ガス等） |
| 2. 水質汚濁（汚水の排水等） |
| 3. 地下水汚染（肥料や畜産排泄物等） |
| 4. 騒音・振動の発生（機械の稼働、車両の走行等） |
| 5. 悪臭の発生 |
| 6. 土壌汚染 |
| 7. 地盤沈下（多量の地下水のくみ上げ等） |
| 8. 日照の障害（高い建物の存在） |
| 9. 電波障害（高い建物の存在） |
| 10. 温室効果ガスの発生（電気、燃料等の使用） |
| 11. 廃棄物の発生 |
| 12. 資源の消費 |
| 13. 自然環境への影響（森林の伐採、土地の改変等） |
| 14. その他（ |

）

問10 貴事業所が、今後環境保全活動に参加するとしたら、こういった内容の活動に参加したいですか。(1つに○)

- | |
|------------------------|
| 1. 地域の緑化活動 |
| 2. 環境美化に関する活動 |
| 3. 自然保護に関する活動 |
| 4. 森づくりや植林の活動 |
| 5. 農地を活用した環境保全に関する活動 |
| 6. ごみ減量化やリサイクルに関する活動 |
| 7. 地球温暖化やエネルギー対策に関する活動 |
| 8. その他の活動（ |

）

問12 地球温暖化の影響における気候変動への「適応」のため、市全体で取り組むべきこととして、特に必要だと思うことはなんですか。（3つまで○）

1. 集中豪雨や大雨、土砂災害などへの対策（自然災害分野）
2. 水不足などへの対策（水環境分野）
3. 熱中症や感染症などへの対策（健康分野）
4. 農作物の高温耐性品種の開発など（農業分野）
5. 絶滅の危機がある動植物の保全対策など（自然分野）
6. 事業活動や観光産業に対する影響への対策（産業・観光分野）
7. 特に取り組む必要はない
8. その他（

問13 再生可能エネルギーや省エネルギー設備についてお聞きます。

(1) 項目ごとに、貴事業所の利用状況及び今後の意向について教えてください。

(項目ごとに1つに○)

		取り組んでいる	取り組む予定 でいる	取り組むか 未定	取り組む予定 はない
①	太陽光発電	1	2	3	4
②	太陽熱利用	1	2	3	4
③	風力発電	1	2	3	4
④	中小水力発電	1	2	3	4
⑤	バイオマス発電	1	2	3	4
⑥	バイオマス熱利用	1	2	3	4
⑦	地熱発電	1	2	3	4
⑧	温度差熱利用（地中熱ヒートポンプ等）	1	2	3	4
⑨	雪氷熱利用	1	2	3	4
⑩	高効率照明（LED等）	1	2	3	4
⑪	高効率空調	1	2	3	4
⑫	高効率給湯器	1	2	3	4
⑬	コージェネレーションシステム	1	2	3	4
⑭	燃料電池	1	2	3	4
⑮	EMS（エネルギー・マネジメントシステム）	1	2	3	4
⑯	エコカーの導入（電気自動車、ハイブリッド車など）	1	2	3	4
⑰	再生燃料（BDFなど）	1	2	3	4
⑱	断熱フィルム・二重ガラス等の建物の空調負荷対策	1	2	3	4

(2) 省エネルギー化や再生可能エネルギー導入などの地球温暖化対策の実施にあたり、課題となっていることはなんですか。(あてはまるすべてに○)

1. 省エネルギー化や再生可能エネルギー導入のコストが高い
2. 費用対効果の高い省エネルギー機器や手法が分からない
3. 人員による問題でエネルギー管理に係る体制を整えられない
4. 省エネルギー機器の導入に伴う工事等で、生産効率を下げることはできない
5. コスト削減で手いっぱいであり、省エネルギーにまで手が回らない
6. 手を付けられる範囲のものは全て実施した
7. その他 ()

問14 その他、環境問題に関するご意見、ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケート調査は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

記入いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れて、**令和2年9月18日(金)まで**に投函してください。